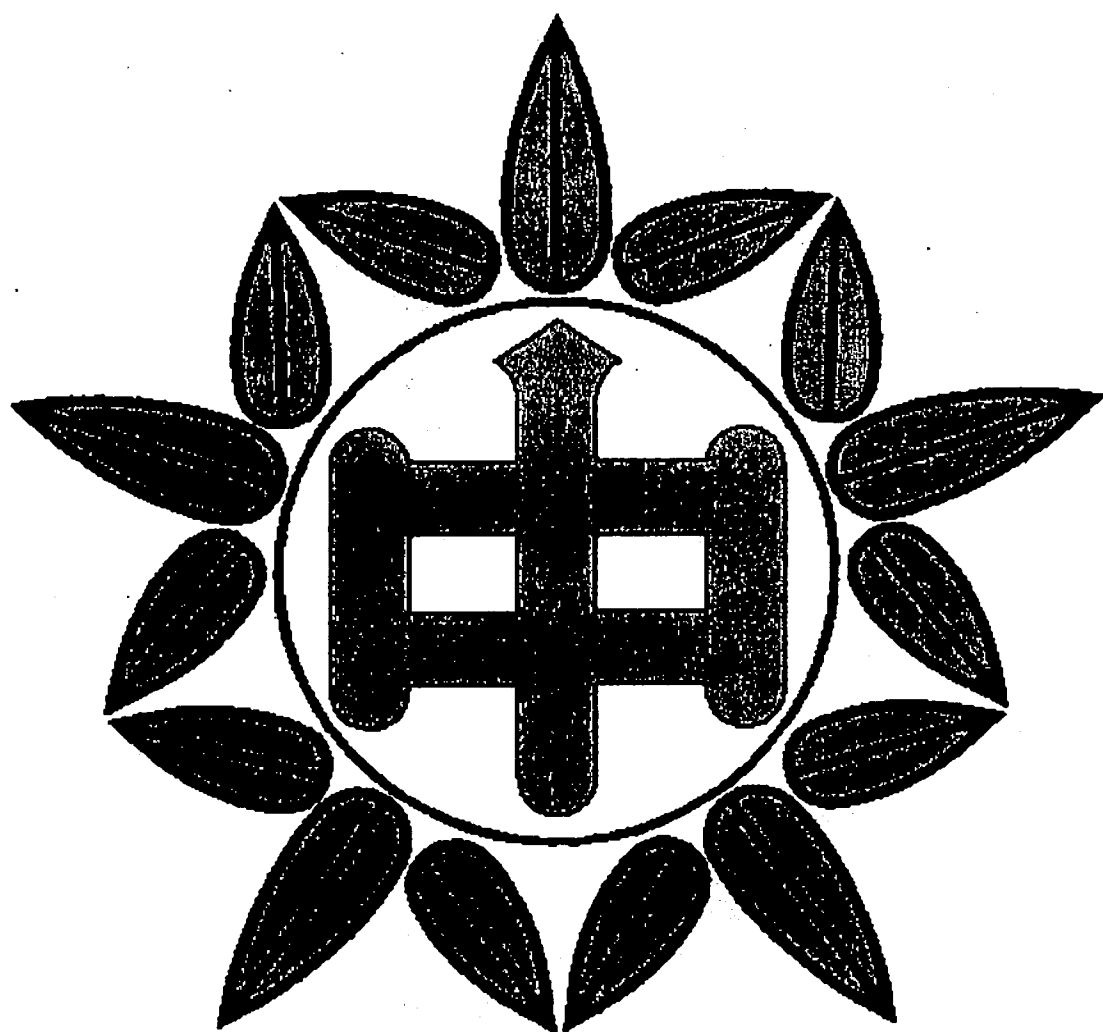


# 平成26年度 校内研究報告書

## 道 徳



駒の学び舎 世田谷区立駒沢中学校

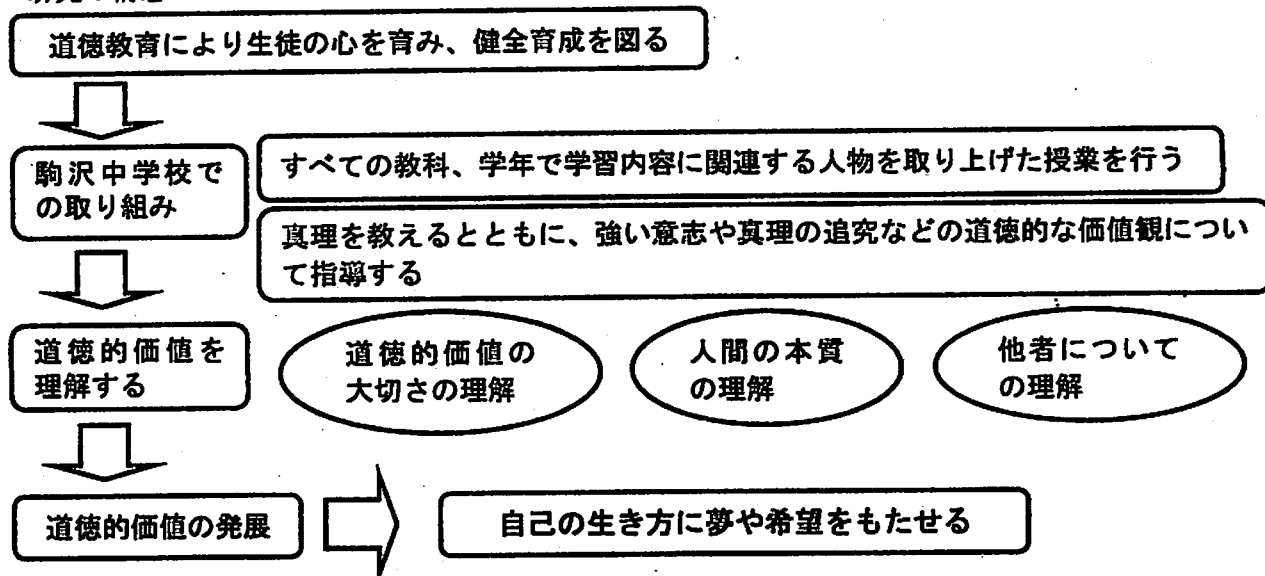
# 1 研究主題

「心と体の調和のとれた生徒の育成」

## 2 主題設定の理由

平成24・25年度は、おもに学力の向上をめざした研究を進め、一定の成果をあげることができた。生徒の現状から、道徳教育と道徳の時間の充実に重点的に取り組み、生徒の心をきちんとはぐくみながら健全育成を進めることが急務である。一方で、いわゆる道徳の教科化への準備も併せて学校全体で進める必要があるため主題を設定した。

## 3 研究の構想



## 4 年間計画

日時	研修内容および講師	担当
5月～7月 (1学期)	人物を取り入れた授業研究 第1学年：保体（男） 技術 第2学年：数学 技術 第3学年：家庭 国語 社会 技術 音楽	各教科
9/10（水） 15:00～16:00	道徳教育 講師 東京都中学校道徳教育研究会 調査部長 加藤 敏久	道徳教育推進リーダー
9月～12月 (2学期)	人物を取り入れた授業研究 第1学年：保体（女） 国語 理科 家庭 第2学年：国語 社会 理科 音楽 英語 家庭 第3学年：美術 数学 英語	各教科
10/22（水） 13:30～15:20	道徳授業地区公開講座 公開授業および意見交換会	道徳教育推進リーダー

1月～3月 (3学期)	人物を取り入れた授業研究 第1学年：数学 英語 社会 音楽 美術 第2学年：保体（女） 美術 保体（男） 第3学年：理科 保体（男） 保体（女）	各教科
2/9（月） 13:30～16:00	道徳センター校公開授業・協議会 講師 世田谷区立深沢中学校 校長 池田 富太郎先生	道徳教育推進リーダー

## 5 研究の内容

### (1) 道徳教育の充実について

学校の教育活動全体で行う道徳教育について、各教科との関連を図って授業研究を進める。

① 学問は先人の汗と努力によって見出され、整理されたものであることから、すべての教科で学習内容に関連する人物を取り上げて、その人物を通して学習内容の真理を教えるとともに、1－(2) 強い意志や3－(3) 真理の追究などの道徳的な価値観についても指導するテーマ学習を各クラスで年に一度行う。(別紙1)

② 道徳の時間では、資料を通して深く考え、自他の意見を知ることで、「道徳的価値およびそれに基づいた人間としての生き方」についての自覚を深め、道徳的実践力を育成する。したがって、深く考えさせるための発問や展開などの授業の工夫が、道徳の時間の目標を達成するためにはたいへん重要である。どのような発問ならば深く考えさせることができるのか。限られた時間の中でどのような展開ならば、より効果的に考える活動に集中できるのか。深く考えることで人間理解や他者理解を深め、道徳的価値を自分なりに発展させ、自己の生き方に夢や希望をもたせたいと考えている。

## 6 今年度の取り組み

### (1) 全体計画

各学年の生徒の実態に応じて、内容項目を精査し、特に重点として置きたい項目を学年の目標とした。年間指導計画の35時間の中に重点的に取り入れた。

第1学年の重点項目	第2学年の重点項目	第3学年の重点項目
1-(2)強い意志 1-(3)責任感	1-(3)責任感	1-(4)理想の実現、1-(5)個性の伸長
2-(2)思いやり	2-(2)思いやり	2-(2)思いやり、2-(3)友情、2-(6)感謝
3-(1)生命尊重、3-(3)心の弱さの克服	3-(2)畏敬の念、3-(3)人間としてのよさ	3-(2)畏敬の念、3-(3)生きる喜び
4-(2)公德心、4-(3)正義感、4-(6)家族愛	4-(3)正義感、4-(5)勤労観、4-(6)家族愛	4-(1)遵法、4-(3)正義感、4-(6)家族愛

## (2) 年間指導計画

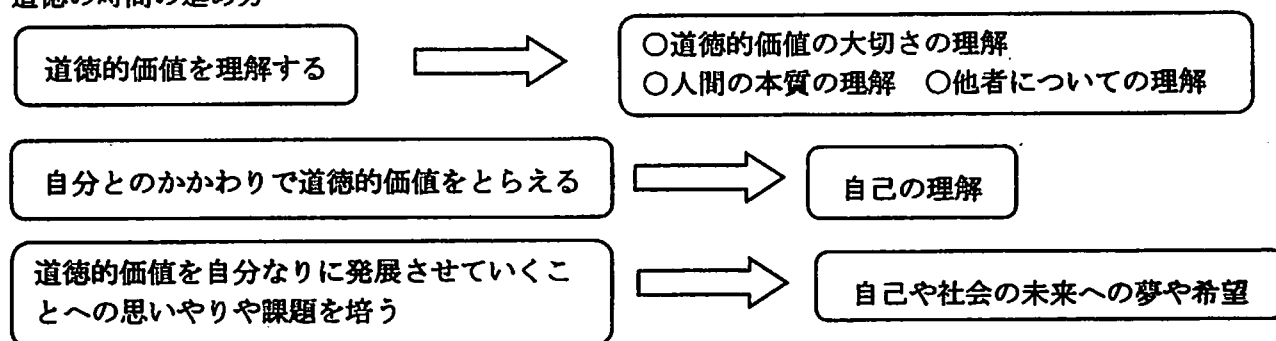
道徳の副教材の年間指導計画に「心のノート」と「わたしたちの道徳」の計画を組み入れて、系統的な指導を図る。別紙2

学校の道徳教育の重点を教職員一人ひとりがさまざまな役割や場面で指導する。

## (3) 学級における指導

発問を精選し、生徒からの発言が幅広いものとなるように、中心発問を考える。

### 道徳の時間の進め方



## 7 成果と課題

### (1) 成果

道徳教育を取り入れた授業の実践報告（本校のホームページより抜粋）

#### 第2学年（数学）



道徳的価値 1－（2）強い意志、1－（4）理想の実現、3－（3）弱さの克服

ドイツの数学者ヨハン・フリードリヒ・ガウスを取り上げ、子どもの頃のエピソードや功績を紹介し、ガウスの消去法から連立方程式の加減法へつなげた。

生徒たちはガウスを通じて、真理や真実・理想を求め、自分の人生を切り拓くことを学び、より深く連立方程式を学ぶことができた。

【できごと】 2014-06-12 17:10 up!

### 第3学年（家庭科）



道徳的価値 1－（２）強い意志、1－（４）理想の実現、3－（３）弱さの克服

コシノ３姉妹を取り上げその名言や功績、デザインなどを紹介し、作成中のＴシャツづくりへつなげた。生徒たちはコシノ３姉妹を通じて、理想を求め、自分の人生を切り拓くことを学び、Ｔシャツづくりにより意欲が高まった。

【できごと】 2014-06-14 10:23 up!

### 第3学年（社会）



道徳的価値 1－（２）強い意志、1－（４）理想の実現、3－（１）生命尊重、3－（３）弱さの克服、4－（１０）世界の中の日本人

杉原千畝を取り上げ「ファシズム（軍国主義）に抵抗した人々」という内容を学習した。

女優オードリー・ヘップバーンの１１歳の頃の体験と日本のシンドラーといわれる杉原千畝のビザ発給の話から、当時の世界事情などを理解し、今日の授業の内容を深めることができた。生徒たちはヘップバーンや杉原さんを通じて、真理や真実・理想を求め、自分の人生を切り拓くことをしっかりと学ぶことができた。

【できごと】 2014-07-11 11:31 up!

### 第3学年（美術）

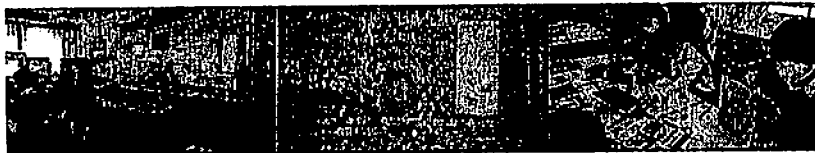


道徳的価値 1－（２）強い意志、1－（４）理想の実現、3－（１）生命尊重

アンディ・ウォーホルが７０年代に発表した作品を例にあげ、生徒の意欲を高め、さらに、資料集も活用し、色の明暗を理解し、立体感を表現していました。２学期の作品が楽しみです。

【できごと】 2014-07-14 21:30 up!

## 第1学年（美術）



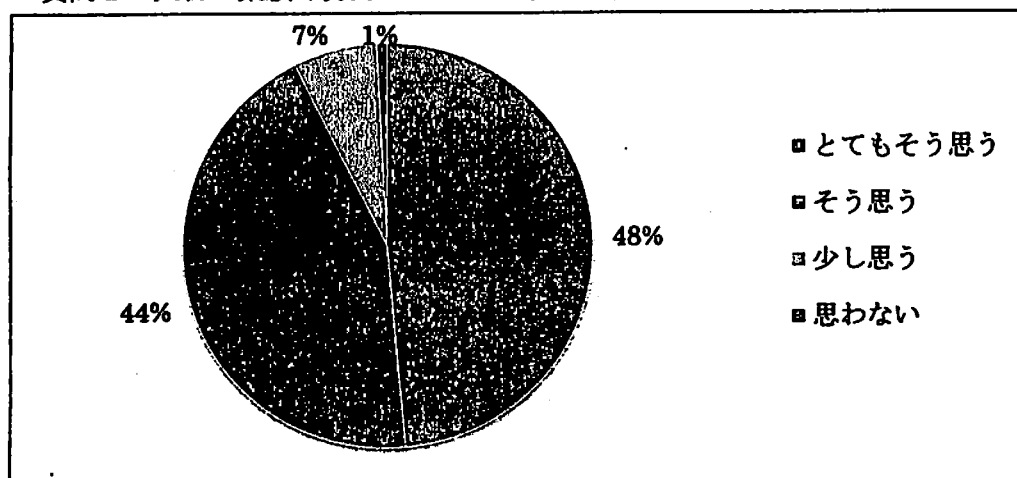
道徳的価値 1－（2）強い意志、1－（4）理想の実現、3－（3）弱さの克服、4－（9）伝統文化を守る

できあがりのイメージを膨らませるために「葛飾北斎」について学習してから作業を行い、授業の内容を深めた。できあがりのイメージを大切にしながら作業を進めていた。

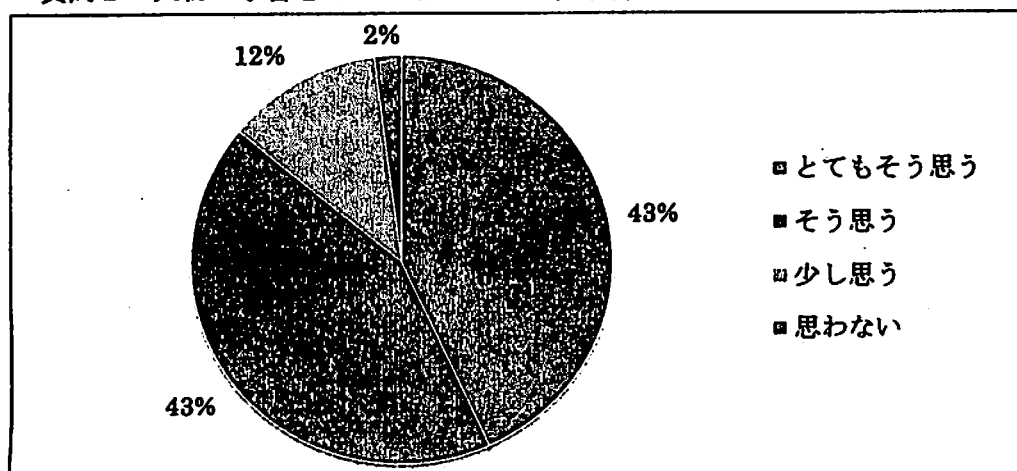
【できごと】 2015-01-26 14:46 up!

### 人物を取り上げた授業に付いての生徒アンケート結果

質問1 人物の業績や努力したことについて、わかりましたか。



質問2 人物の学習をしたことによって、学習内容が深まりましたか。



## (2) 課題

### 道徳教育の充実

#### 「特別の教科 道徳」

中央教育審議会答申に示された目標例の理解と具体的取組のイメージ化を図る

さまざまな道徳的価値を自分との関わりも含めて理解し、それに基づいて内省し、多角的に考え、判断する能力、道徳的心情、道徳的行為を行う意欲や態度を育てること（答申 P8）

#### ① 読み物資料のよさ

認識しつつも、その時間の具体的なねらいを意識した多様な教材活用を行う。

#### ② 評価について

その指導によって、一人ひとりの生徒がどのようにその時間のねらいに迫れたかを把握することから、学習指導過程や指導方法の改善に役立つ多面的な評価を心がける。

#### ③ 21世紀型能力

思考力を中核とし、それを支える基礎力（言語スキル、数量スキル、情報スキル）

その先にある実践力へとつなげる能力を身に付ける。

## 別紙1

### 「人物を取り入れた授業」

実施月	学年	教科	人物	道徳的な価値観
5月	3年	家庭	コシノ三姉妹	ファッションデザイナー、コシノ三姉妹を通してのTシャツの製作に興味関心をもたせる。
	2年	数学	ガウス	数学者ガウスを取り上げ、真理の追求について学習する
	2年	技術	丹下健三	設計に至るまでのコンセプトについて学ぶ
	3年	国語	キング牧師	キング牧師を取り上げ、強い意志・人種差別について学習する
6月	1年	保体(男)	佐々木吉蔵	スターター佐々木吉蔵さんを取り上げ真理の追究について学習する
	1年	技術	飯田亮	人的警備から現代のコンピューター社会に適応できる機械警備の発展について学ぶ
	3年	社会	杉原千畝	政府の命令を無視して人道的立場からユダヤ人を救出した外交官について学習する
	3年	技術	中村修司	青色LED発明者
7月	3年	音楽	スメタナ	スメタナの生涯を取り上げ、「信念を貫くこと」について学ぶ
9月	1年	保体(女)	嘉納治五郎	嘉納治五郎について触れ、集団生活の向上について学習する
	2年	国語	星野道夫	星野道夫のアラスカへの強い意志を感じ取る
	2年	社会	杉田玄白	「解体新書」翻訳における真実の追求について学習する
	2年	理科	ダーウィン	ダーウィンの進化論と半生を紹介

10月	1年	国語	金田一京助	言語学者金田一京助の業績を知り、樺太アイヌ語採集の成功の情熱を表現に即し読み取る
	2年	音楽	ベートーヴェン	ベートーヴェンの音楽を通じた「人類愛」について学ぶ
	2年	英語	マハトマ・ガンジー	マハトマ・ガンジーについて学ぶ
11月	3年	美術	アンディ・ウォーホル	作家アンディ・ウォーホルの色面の分け方について学ぶ
12月	1年	理科	ニュートン	ニュートンが万有引力を発見したこと
	1年	家庭	香川綾	国民の健康を考え、計量カップや計量スプーンを考案した香川綾について学ぶ。
	2年	家庭	柿沢安耶	野菜を取り入れたスイーツを考案したパティシエ柿沢安耶について学ぶ。
	3年	数学	ピタゴラス	数学者ピタゴラスを取り上げ、真理の追求について学習する
	3年	英語	マザーテレサ	マザーテレサを取り上げ、人類愛について学習する
1月	1年	数学	オイラー	数学者オイラーを取り上げ、幾何学の起源について学習する
	1年	英語	ライト兄弟	ライト兄弟を取り上げ、あきらめない心について考えを深める
	2年	保体(女)	クルム伊達公子	「真理の追究」について学ぶ
	3年	理科	ガリレオ	ガリレオ衛星の発見とともに、ガリレオの半生にふれる
2月	1年	社会	北条時宗	元寇後の敵兵への対応を知り、博愛について学習する
	1年	音楽	八橋検校	盲目でありながら、箏を極めた八橋検校の「強い意志」について学ぶ
3月	1年	美術	葛飾北斎、歌川広重	作家葛飾北斎、歌川広重の作品からは木版画の技法について学ぶ
	2年	美術	北村昭斎	人間国宝、北村昭斎の作品に対する考え方、思いを学ぶ
	2年	保体(男)	嘉納治五郎	嘉納治五郎について触れ、集団生活の向上について学習する
	3年	保体(男)	川相昌弘	プロ野球の川相昌弘選手を取り上げ強い意志について学ぶ
	3年	保体(女)	岡田武史	サッカー元日本代表監督の岡田武史を取り上げ誠実さを学ぶ

別紙2

第1学年 道徳の時間 年間指導計画

学校の教育目標			自ら考え行動する、人間性豊かな生徒の育成
学年の重点項目	1の柱	1-(2) 最後までやり抜く心、1-(3) 自分の目標に対する責任感	
	2の柱	2-(2) 他の人への思いやり	
	3の柱	3-(1) 生命を大切にすること、3-(3) 自分の弱さを見つめ乗り越えようとする心	
	4の柱	4-(2) 公衆道徳を大切にすること、4-(3) 差別やいじめをしない心、4-(6) 家族を愛する心	



月	授業日	主題名	内容項目	資料名	ねらい	中心発問(例)	私たちの道徳	しめくめて
	1	よりよい自己の追求	—	美しく自分を染めあげて下さい	理想を求め、積極的に力強く人間らしい誠実な生き方を求めようとする道徳的心情を育む。	あたらしい色に、美しく染めあげるために、生きていくうえで大切にしたいと思っている心は何ですか。	P2-3	
	2	優しい心	2-(2)	おばあちゃんの指定席	人は互いに支え合って生きていることに気づき、思いやりの心をもって人と接しようとする道徳的心情を育む。	おばあさんとの約束があるのに、ゆう子が男の人に席をゆずろうと思ったのはなぜだろう。	P54-59	P20 P132,133
	3	いまを生きる大切さ	3-(1)	自分の番のちのバトン	脈々とつながる命の尊さに思いを馳せ、自他の命をかけがえのないものとしてとらえる道徳的心情を豊かにする。	「自分の番を生きている」ということを、あなたはどのように感じ考えますか。	P98-101 P102-107	P22-24,31 P142,143
5	4	家族のきずな	4-(6)	三六五×十四回分のありがとう	家族の深い愛情に守られて今日があることに気づき、感謝の心で家族の愛に応えようとする道徳的心情を育む。	「私はこんなに幸せになれました」という言葉にはどんな思いが込められていたのだろうか。	P180-185	P158,159
	5	日々の心構え	1-(1)	出船の位置に	望ましい生活習慣を身に付けておくことの大切さを自覚し、自らを律し、生活を正そうとする道徳的実践意欲を培う。	筆者の「出船の位置に」という言葉にどのような日常の心構えが込められているだろうか。	P10-15	P120,121
	6	自分をきたえる	1-(5)	ぼくの性格をつくった友人	自己受容、自己理解を深めつつ自尊感情を高め、自身のよさをいっそう伸ばしていこうとする道徳的態度を育成する。	筆者がより広い世界に旅立つ決意ができたのはどうしてだろう。	P38-43	P3 P128,129
6	7	善意や支えへの感謝	2-(6)	人のフリミテ	感謝の心は他者の厚情にふれたときの自然な感情であることに気づき、その気持ちを素直に表そうとする道徳的態度を育成する。	「ありがとう」という言葉には、どんな力があるとあなたは思いますか。	P82-87	P140,141
	8	自主的な判断	1-(3)	アキラの選択	他者に迎合せず自主的に考え、判断することを重んじ、その結果に責任をもつための道徳的判断力を高める。	アキラが、何事も自分で判断して実行するリョウタにもやもやした気持ちになったのはどうしてだろう。	P22-27	P5,8,8-10 P124,125
	9	目標に向かう意志	1-(2)	目標は小刻みに	大きな目標も一步一步着実に積み上げる努力で達成できるのだということに自覚し、達成への道徳的実践意欲を培う。	くじけそうなとき、「私」を支えたものは何だったのだろう。	P16-21	P24,7,12,13 P122,123
7	10	正しい異性理解	2-(4)	アイツ	異性を興味本位の関心や単なるあこがれとしてではなく、人間として相手の人格を尊ぼうとする道徳的心情を育てる。	これからの二人のつき合いには、どんなことが大切だろう。	P66-71	P138,137
	11	弱さの克服	3-(3)	いつわりのバイオリン	だれもがもっている人間らしいよさを認め、弱さに負けず、自分に恥じない生き方を見いだそうとする道徳的心情を育む。	ロビンから届いた手紙を読み終えたフランクはどうして涙がこぼれたのだろう。	P120-125	P26,27,34,35 P146,147
	12	よりよい集団づくり	4-(4)	小さな一歩	集団の一員としての役割と責任を自覚し、協力し合って集団生活の向上に努める道徳的態度を育成する。	みんなで委員会活動を進めるために、理恵はどんなことが大切だと気づいたのだろう。	P166-171	P80-87 P154,155
9	13	公德を尊ぶ心	4-(2)	島耕作ある朝の出来事	社会の一員として公共の場における態度を考え、気持ちよい社会を実現しようとする道徳的実践意欲を培う。	「あなたの気持ちのことを言っている」という島の言いたかったことは何だろう。	P148-153	P150,151

9	1 4	好ましい世の中	4-(2)	バスと赤ちゃん	皆が互いへの配慮と思いやりをもつ気持ちのよい社会をつくらうとする道徳的実践意欲を培う。	乗客の拍手にはどんな思いがこもっていたのだろう。	P142-153	P150.1 51
	1 5	礼の精神	2-(1)	半分おとな 半分こども	礼は、心と形がともなっていないと知ればならないことを知り、適切な言動を心がけようとする道徳的実践意欲を培う。	「礼儀」とはどういうものなんだろう。	P48-53	P14.16 P130.1 31
	1 6	いじめを許さぬ強さ	4-(3)	私もいじめた一人なのに...	見て見ぬふりをする消極的姿勢を憎み、いじめや不正を断固として許さぬ心を行動で表す道徳的実践意欲を培う。	私がおもわず殴ってしまったのはなぜだろう。	P160-165	P152.1 53
10	1 7	自然を愛する心	3-(2)	「あつ、トロの森だ！」	人間が自然の中で生かされていることに気づき、自然を尊び、愛護に努めようとする道徳的態度を育成する。	筆者が出会った老人と少年は、どのように自然とかかわっていたのだろう。	P114-119	P25.28 .29 P144.1 45
	1 8	真の友情	2-(3)	雨の日の届け物	真の友情の尊さについて理解を深め、尊敬と信頼に支えられた友情を育てようとする道徳的実践意欲を培う。	すずらんを届けてくれたひとみに対して、「私」が「本当に恥ずかしかった」のはなぜだろう。	P60-65	P19.21 P134.1 35
	1 9	心のあたかさ	2-(2)	夜のくだもの屋	人間はかかわり合いの中で生きていると感じ、感謝と思いやりの心で人と接しようとする道徳的心情を育む。	少女が「店のあかりがあんなにあたかく見えたのは当然だった」と思ったのはなぜだろう。	P54-59	P20 P132.1 33
	2 0	きまりの意義	4-(1)	人に迷惑をかけなければいいのか？	きまりの意義を理解し守ることで、自他の権利を重んじ、よりよい社会をつくらうとする道徳的態度を育成する。	無言のまま先生の手が肩に置かれたとき、「僕」はどんな気持ちがあったらうか。	P134-139	P148.1 49
11	2 1	国を思う心	4-(9)	負けへんで 一川本幸民	日本人としての自覚をもち、国の発展に寄与しようとする道徳的心情を育てる。	愉快にビールの話をしている江戸の人々をやさしい目で見つめながら、幸民は心の中で何を思っていたらうか。	P206-211	P37 P56-63 P164.1 65
	2 2	他に学ぶ姿勢	2-(5)	殿さまのちゃん	人それぞれに異なる立場やものの見方、考え方があることを尊重し、他に学ぶ謙虚な道徳的態度を育成する。	百姓のもてなしに触れ、厚手のちゃんでの食事をしたとき、殿さまはどう思ったらうか。	P72-77	P15 P138.1 39
	2 3	良心のめざめ	3-(3)	銀色のシャープペンシル	内なる良心の声を自覚し、自分を奮い立たせることで、目指す生き方に近づこうとする道徳的心情を育てる。	何が「ぼく」を卓也の家へ向かわせたのだろうか。	P120-125	P26.27 .34.35 P148.1 47
	2 4	郷土を愛する心	4-(8)	娘のふるさと	地域社会の一員としての自覚をもち、郷土を愛し、その発展に努めようとする道徳的実践意欲を培う。	健司が、娘の友達の父親の呼びかけに、笑顔で応えたのはどうしてだろう。	P200-205	P38 P162.1 63
12	2 5	誠実な行動と責任	1-(3)	裏庭のできごと	自分の行為が及ぼす結果を深く考え、誠実に責任をもつことのできる行動がとれるよう道徳的判断力を高める。	職員室に向かう健二は、どんなことを考えていたのだろう。	P22-27	P5.6.8 -10 P124.1 25
	2 6	勤労の尊さ	4-(5)	午前一時四十分	勤労の尊さや意義を理解し、勤労を通して生きがいのある人生を実現しようとする道徳的実践意欲を培う。	老母のどんな思いが、毎日、午前一時四十分、玄関の戸を開けさせるのだろう。	P172-177	P64-71 P156.1 57

1	27	かけがえのない家族	4-(6)	語りかける目	家族を失う苦しみや悲しみにふれ、そのかけがえのなさを感じ、家族を大切に思う道徳的心情を育てる。	少女は、どんな思いで、母の骨を拾ったのだろうか。	P180-185	P158,159
	28	人生を切り拓く	1-(4)	米屋の奥さんの足音	理想の自己を求め、うそ偽りのない誠実な生き方で人生を切り拓いていこうとする道徳的心情を育む。	筆者が、二年半の療養所生活を「人生の学校」と呼べるのはどうしてだろう。	P32-37	P11 P48-5 5,88-9 5,104-110 P128,127
	29	生命の尊さ	3-(1)	あなたはすごい力で生まれてきた	生命のもつ偉大な力を敬い、いとおしみ、かけがえのない自他の生命を尊重する道徳的態度を育成する。	あなたをこの世界に誕生させた「すごい力」とはいったい何だろう。	P98-101 P102-107	P22-24,31 P142,143
2	30	真の国際貢献	4-(10)	リヤカーは海を越えて	真の国際貢献について理解を深め、国際的な視野に立って人類の幸福に貢献しようとする道徳的態度を育成する。	タンザニアにリヤカー工場を作ろうという村松さんの情熱を支えているものは何だろう。	P214-219	P72-7 9,96-103 P166,167
	31	支え合う家族	4-(6)	ふたりの子供たちへ	家族への敬愛の念を深め、家族の一員として積極的に家族を支え協力していこうとする道徳的実践意欲を培う。	どのような思いが筆者に「お母さんに再婚させてあげなさい」とつぶやかせたのだろう。	P180-185	P158,159
	32	公正、公平な社会	4-(3)	ある日のバッテリーボックス	差別や偏見をなくすよう努力し、だれに対しても公正、公平な社会の実現に努める道徳的態度を育成する。	学校では生気のないO君が生き生きとしているのを見て、筆者はどんなことに気づいたのだろう。	P160-165	P152,153
3	33	思いやり	2-(2)	旗	相手の立場や気持ちを考え、あたたかい思いやりの心で接する道徳的態度を育成する。	どんな力が、少女に見えるはずのないバラを見させたのだろう。	P54-59	P20 P132,133
	34	愛校心	4-(7)	二枚の写真	学校に愛着や誇りをもち、その一員としてよりよい学校づくりに意欲的に取り組もうとする道徳的実践意欲を培う。	病室の浩は、屋上にいる同級生たちを見て、どんなことを思ったのだろう。	P194-199	P160,161
	35	くじけない心	1-(2)	木箱の中の鉛筆たち	障害や困難にくじけることなく、希望と勇気をもって目標を達成しようと努力する道徳的実践意欲を培う。	父親の何百本というちびた鉛筆を見せられたとき、「私」はどんなことを考えたのだろう。	P16-21	P2,4,7,12,13 P122,123

## 第1学年 国語 学習指導案

駒の学び舎 駒沢中学校

年・組	1年	活用する ICT	実物投影機	授業者	小西 宏子
取り上げる人物と道徳的な価値について 金田一京助 1-(2)強い意志 1-(4)理想の実現 3-(3)弱さの克服					
指導内容との関連について 金田一京助の業績を読み取ることで、あきらめない不屈の気持ちを理解する。					
本時の目標	金田一京助の業績を知り、樺太アイヌ語の採集の成功の情熱を表現に即して読み取る。 A <u>基礎的・基本的な知識・技能</u> B 思考力・判断力・表現力等 C 主体的に学習する態度				
目標と ICT	言語を採集して、成功させるために金田一京助の業績を考える。				
言語活動	知っていることや意見を発表することができる。(A)				
D:道徳教育 ●:教科の内容					
導入	学習内容・活動	学習指導・留意点	ICT	○予想される生徒の反応 ◎評価	
	●本時の目標を理解する  ●筆者について知る	●本時の目標を生徒に理解させる  D:金田一京助の業績を知る ・樺太に赴いたころの筆者に関わる情報(25歳であったことや、前年に北海道での調査を行っていたこと)について確認させる。	実物投影機  D:人物を映し出す	○どんな人を取り上げるのだろうか。 ◎目標を把握確認する。(関心・意欲・態度)  ○名前は聞いたことがあるよ。 ◎授業に関心が高まる。(関心・意欲・態度) ◎知っていることを発表しようとしている。 (関心・意欲・態度)	
展開	●全文を通読する ・筆者が樺太に赴いた時の歴史的・社会状況について知る。  ●全文を通読する	・1907年頃の樺太を取り巻く歴史的・社会的状況を説明する。 ・南樺太が新しく日本の領土になったことなどを説明する。  ・筆者の行動や心情を読み取ることを意識して、音読させる。		○こんなことをした人なんだ。 ◎配布された資料に関心をもつ。(関心・意欲・態度) ○知っていることもあるけど、初めて知ることもあった。 ◎興味がわき意欲的に臨んでいる。(関心・意欲・態度)	
まとめ	●筆者について感想を書く	●筆者の行動や心情について、心に残ったことをまとめる		◎筆者の体験や気持ちを共感的に読み取っている。(関心・意欲・態度)	
評価	金田一京助の業績を知り、樺太アイヌ語の採集の成功の情熱を表現に即して読み取ることができたか。				

## 第2学年 国語 学習指導案

駒の学び舎 駒沢中学校

年・組	2年	活用する ICT	実物投影機	授業者	長谷川彰子
取り上げる人物と道徳的な価値について 星野道夫 1-(2)強い意志 1-(4)理想の実現 3-(3)弱さの克服					
指導内容との関連について 星野道夫の業績を読み取ることで、人生の切り開き方について考える。					
本時の目標	星野道夫の業績を知り、アラスカでの出会いについて深く理解する。				
目標と ICT	A 基礎的・基本的な知識・技能 B 思考力・判断力・表現力等 C 主体的に学習する態度				
活用活動	実物投影機を使い、写真資料を映すことによって、星野道夫に対する興味・関心を図る。(A)				
評価活動	知っていることや意見を発表することができる。(A)				

## D:道徳教育 ●:教科の内容

	学習内容・活動	学習指導・留意点	ICT	○予想される生徒の反応 ◎評価
導入	●本時の目標を理解する。  D:筆者について知る。	●本時の目標を生徒に理解させる。  ●筆者とともにその作品を紹介する。 D:星野道夫の業績を知る。 ●星野道夫がアラスカに行き、撮影した写真を見ることで、その業績について確認させる。	実物投影機 D:人物を映し出す	○どんな人を取り上げるのだろうか。 ◎目標を把握確認する。(関心・意欲・態度)  ○名前は聞いたことがあるよ。 ◎授業に関心が高まる。(関心・意欲・態度) ◎知っていることを発表しようとしている。
展開	●筆者がアラスカに赴いたきっかけ、行動を知る。  ●全文を通読する。	●当時の日本社会の様子、アラスカの人々との関わりを確認させる。 ●アラスカの地が現在よりも遠隔地であることを説明する。  ●筆者の心情と行動の一貫性を意識して読み取るよう音読する。		○こんなことをした人なんだ。 ◎配布された資料に関心をもつ。(関心・意欲・態度) ○知っていることもあるけど、初めて知ることもあった。 ◎興味がわき意欲的に臨んでいる。(関心・意欲・態度)
まとめ	●筆者について感想を書く。	●筆者の行動や心情について、心に残ったことをまとめる。		◎自ら進んで取り組む(関心・意欲・態度) ◎筆者の体験や気持ちを共感的に読み取っている。
評価	星野道夫の業績を知り、アラスカでの成功を表現に添って読み取ることができたか。			

## 第3学年 国語 学習指導案

駒の学び舎 駒沢中学校

年・組	3年	活用する ICT	パソコン、大型テレビ、自作コンテンツ	授業者	加藤 涼
取り上げる人物と道徳的な価値について キング牧師 1-(2)強い意志 1-(4)理想の実現 3-(3)弱さの克服					
指導内容との関連について パブリック・スピーキングの表現について、キング牧師の演説をとりあげて学習の理解を深める。					
本時の目標	差別や偏見のない社会を目指したキング牧師の強い意志について考え、考えを深める。				
	A 基礎的・基本的な知識・技能 B 思考力・判断力・表現力等 <b>主体的に学習する態度</b>				
目標と ICT	キング牧師の演説の映像を流すことで、学習内容をより深く理解する。				
言語活動	キング牧師の行動を支えた強い意志について話し合い、考えを深める。				

D:道徳教育 ●:教科の内容

	学習内容・活動	学習指導・留意点	ICT	○予想される生徒の反応 ◎評価
導入	● 本時の目標を生徒に共通理解させる。  ● 前時までに学んだことと確認する。	本時のねらいを板書する。		○「大勢の聴衆に聞かせようとするのがパブリック・スピーキングだった。」
展開	●「強い意志」について考える。  ●キング牧師について学習する。  D:キング牧師が公民権運動を行った理由について考える。  D:3で考えたことをグループで話し合う。  D:キング牧師の強い意志について考える。	●キング牧師について説明する。    D:話し合いによって考えを深める。  D:キング牧師が強い反対運動にあっていたことを学習する。	<div>パソコン</div> <div>D:「キング牧師の映像」を見せる</div> <div>実物投影機</div> <div>D:反対運動の資料を映し出す</div>	○「ゲームの誘惑を振り切って勉強すること」  ○「黒人の人々への差別はひどい」 「キング牧師は偉い」  ○「自分も黒人だったからもっと権利がほしかったんじゃない？」  ○「反対運動の人たちは怖い」 「それでも負けなかったキング牧師はすごい」
まとめ	●本時の学習内容を振り返り、目標を達成できたか評価する。			◎自らの考えを深められたか。(関心・意欲・態度)
評価	差別や偏見のない社会を目指したキング牧師の強い意志について考え、考えを深めることができたか。			

## 第1学年 社会 学習指導案

駒の学び舎 駒沢中学校

年・組	1年	活用するICT	実物投影機	授業者	平山 恵子
取り上げる人物と道徳的な価値について 北条時宗 1-(2)強い意志 1-(4)理想の実現 3-(3)弱さの克服					
指導内容との関連について 元寇の後、双方の死者を弔った					
本時の目標	学習内容に関係のある人物のもつ道徳的な価値について考え、学習内容をより深く理解する。				
目標とICT	A 基礎的・基本的な知識・技能 B 思考力・判断力・表現力等 C 主体的に学習する態度				
ICT活用	実物投影機を活用して、画像や功績を映し出すことによって、人物に対して興味・関心を育てる。(A)				
評価活動	知っていることや意見を発表することができる。(A)				

D:道徳教育 ●:教科の内容

	学習内容・活動	学習指導・留意点	ICT	○予想される生徒の反応 ◎評価
導入	●本時の目標を理解する。 ●本時の学習内容を理解する。 ●モンゴル帝国について学ぶ。 ・13C 遊牧民族国家 チンギス・ハン ・5代 プライ・ハン 元東西の交流「東方見聞録」	本時の目標を生徒に理解させる。 ●本時の学習内容を理解させる。 ※ 教P. 59 地図 最大範囲に線を引かせる。 ※ 資P. 56 ←「東方見聞録」 黄金の国の記述を確認させる。		○どんな人を取り上げるのだろうか。 ◎目標を把握確認する。(関心・意欲・態度) ○名前は聞いたことがあるよ。 ◎授業に関心が高まる。(関心・意欲・態度) ◎知っていることを発表しようとしている。(関心・意欲・態度)
展開	●元寇について理解する。 ・侵略のきっかけ ・手紙を北条時宗が無視する。 1274 文永の役 博多に上陸 1281 弘安の役 D北条時宗の功績を知る。 ●蒙古襲来絵詞を見て分かること3つ記入する。 ・集団戦法・火器など ・なぜ負けなかったのかを考える。 1. 暴風雨 2. 多国籍軍	●資P. 56を確認させる。 →石屋 ●双方を弔った北条時宗の功績について説明する。 ●高麗・ベトナムについてかんがえさせる。 ・中国南部の反抗が日本を救ったのかどうか	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">実物投影機</div> D人物に関する資料を映し出す。(A) D人物の功績を映し出す。(A) ・エピソード	○こんなことをした人なんだ。 ◎配布された資料に関心をもつ。(関心・意欲・態度) ○知っていることもあるけど、初めて知ることもあった。 ◎興味がわき意欲的に臨んでいる。(関心・意欲・態度)
まとめ	●鎌倉幕府の滅亡について学ぶ。 ・御家人の窮乏 ・徳政令(借金帳消し) D道徳的な価値について振り返る	●学習内容をより深く理解できたか確認をする。		◎自ら進んで取り組む。(関心・意欲・態度)
評価	学習内容に関係のある人物のもつ道徳的な価値について考え、学習内容をより深く理解することができた。			

## 第2学年 社会 学習指導案

駒の学び舎 駒沢中学校

年・組	2年	活用する ICT	実物投影機	授業者	平山 恵子
取り上げる人物と道徳的な価値について 杉田玄白 1-(2)強い意志 1-(4)理想の実現 3-(3)弱さの克服					
指導内容との関連について 困難に耐え、ターヘルアナムの翻訳に取り組む					
本時の目標	学習内容に関係のある人物のもつ道徳的な価値について考え、学習内容をより深く理解する。				
目標と ICT	A 基礎的・基本的な知識・技能 B 思考力・判断力・表現力等 C 主体的に学習する態度				
言語活動	タブレットPCを活用して、画像や功績を映し出すことによって、人物に対して興味・関心をかきたてる。(A)				
言語活動	知っていることや意見を発表することができる。(A)				

## D:道徳教育 ●:教科の内容

	学習内容・活動	学習指導・留意点	ICT	○予想される生徒の反応 ◎評価
導入	●本時の目標を理解する。  ●新しい学問の困難について知る。 ・蘭学「解体新書」 ・図と「ふわけ」を比較し、正確さを知る。	●本時の目標を生徒に理解させる。  (A)は顔にあって、 クワジェント 丘はクワジェント ゴミを掃いた後は〃 期に傷をつけると〃	<div>実物投影機</div> ●学習内容を映し出す。 ・解体新書の表紙  D人物を映し出す。(A)	○どんな人を取り上げるのだろうか。 ◎目標を把握確認する。(関心・意欲・態度)  ○名前は聞いたことがあるよ。 ◎授業に関心が高まる。(関心・意欲・態度) ◎知っていることを発表しようとしている。
展開	●学問について学ぶ。 ・蘭学 ・国学         ●化政文化について理解する。  <			



## 第3学年 社会 学習指導案

駒の学び舎 駒沢中学校

年・組	3年	活用する ICT	実物投影機、TV番組ビデオ	授業者	川原 泰寛
取り上げる人物と道徳的な価値について 杉原 千畝 1-(2)強い意志 1-(4)理想の実現 3-(1)生命尊重 3-(3)弱さの克服 4-(10)世界の中の日本人					
指導内容との関連について 第二次世界大戦でファシズムに抵抗し、平和と民主主義の実現のために努力した人々を学ぶ					
本時の目標	学習内容に関係のある人物のもつ道徳的な価値について考え、学習内容をより深く理解する。 A 基礎的・基本的な知識・技能 B 思考力・判断力・表現力等 C 主体的に学習する態度				
目標と ICT	TV番組のビデオを活用し、画像や功績を映し出すことによって、人物に対して興味・関心を図る。(A)				
目標活動	知っていることや意見を発表することができる。(A)				

## D:道徳教育 ●:教科の内容

	学習内容・活動	学習指導・留意点	ICT	○予想される生徒の反応 ◎評価
導入	<p>本時の目標を理解する。 「ファシズムに抵抗した人々」</p> <p>●本時の学習内容を理解する。</p>	<p>本時の目標を生徒に理解させる。</p> <p>●本時の学習内容をノートに記入させる。</p>		<p>○どんな人を取り上げるのだろうか。 ◎目標を把握確認する。(関心・意欲・態度)</p> <p>○名前は聞いたことがあるよ。 ◎授業に関心が高まる。(関心・意欲・態度) ◎知っていることを発表しようとしている。</p>
展開	<p>●資料を読む。 ・外国の例としてオードリー・ヘップバーンの逸話を紹介する。</p> <p>●人物の功績をまとめる。 ・ノートにまとめる。</p> <p>D: 内容と活動 ・日本にも反政府の行動をした人があることを紹介する</p> <p>D: 杉原千畝のビデオを見る</p> <p>●第二次世界大戦中、人道主義に基づいて政府の命令を無視した行動が、どのような歴史的意義を持ってきたか。</p>	<p>●生徒に資料を配布する。</p> <p>プリントでは名前を伏せ、この人はある有名な女優ですが、だれですか？</p> <p>D: 人物の功績をまとめさせる。</p> <p>●日本政府の杉原さんへの戦後の対応を説明し、日本とイスラエルの友好関係の影響を考えさせる。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">実物投影機</div> <p>●人物に関する資料を映し出す。</p> <p>●提示機で人物を映し出す。(A)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">DVD</div> <p>D: 人物の功績を映し出す。 ・ビデオ</p>	<p>○こんなことをした人なんだ。 ◎配布された資料に関心をもつ。(関心・意欲・態度) ○知っていることもあるけど、初めて知ることもあった。</p> <p>◎ビデオを真剣に見ている。(関心・意欲・態度)</p> <p>○戦後、外務省で働いていたら、中東戦争の時に力を発揮できたかもしれない。</p>
まとめ	<p>●学習内容の確認をする。 D: 道徳的な価値について振り返る</p>	<p>●学習内容をより深く理解できたか確認をする。 D: 同じ日本人としてこうした生き方をどう思うか意見を出し合う。</p>		<p>日本人として誇りに思う。 ファシズムの中でよく行動ができた。</p>
評価	学習内容に関係のある人物のもつ道徳的な価値について考え、学習内容をより深く理解することができた。			

## 第1学年 数学 学習指導案

駒の学び舎 駒沢中学校

年・組	1年CD組	活用する ICT	PC、タブレット型PC デジタル教科書、自作コンテンツなど	授業者	田村真治 遠藤晴久 西川慶介
取り上げる人物と道徳的な価値について オイラー 1-(2)強い意志 1-(4)理想の実現 3-(3)弱さの克服					
指導内容との関連について オイラーの多面体定理は、頂点、辺、面の数により導かれているが、その他にも多くの発見をした数学者の一人である。					
本時の目標	学習内容に関係のある人物のもつ道徳的な価値について考え、学習内容をより深く理解する。				
目標と ICT	A 基礎的・基本的な知識・技能 B 思考力・判断力・表現力等 C 主体的に学習する態度				
目標と ICT	タブレットPCを活用して、画像や功績を映し出すことによって、人物に対して興味・関心を図る。(A)				
評価活動	知っていることや意見を発表することができる。(A)				

## D:道徳教育 ●:教科の内容

	学習内容・活動	学習指導・留意点	ICT	○予想される生徒の反応 ◎評価
導入	本時の目標を理解する。  ●本時の学習内容を理解する。  Dオイラーを知る。 ・知っていることを発表する。	本時の目標を生徒に理解させる。  ●本時の学習内容を理解させる。  D写真などを用いて紹介する。 ・生徒が出した意見を黒板にまとめる。	タブレットPC 自作コンテンツ  ●学習内容を映し出す。 ・法則や文法、定理など  D人物を映し出す。(A)	◎自ら進んで取り組む。(関心・意欲・態度)  ○どんな人を取り上げるのだろうか。 ◎目標を把握確認する。(関心・意欲・態度)  ○名前は聞いたことがあるよ。 ◎授業に関心が高まる。(関心・意欲・態度) ◎知っていることを発表しようとしている。
展開	D資料を読む。 ・人物の功績を知る。  Dオイラーの功績をまとめる。 ・ワークシートをうめる。  ●頂点、辺、面の数の関係について説明する。 ・ワークシートをうめる。  ●頂点、辺、面の数を用いて公式をつくる。 ・ワークシートをうめる。  ●問題演習 ・正十二面体の頂点、辺、面の数を調べる。	D生徒に資料を配布する。  Dオイラーの功績をまとめさせる。 ・映し出された文章を利用してワークシートをうめる。  ●頂点、辺、面の数の関係についての規則性を考える。 ●正多面体について考える。 ・正四面体 ・正六面体 ・正八面体 ●オイラーの多面体公式 頂点の数－辺の数＋面の数＝2  ●オイラーの多面体公式を活用して効率よく求める。	タブレットPC 自作コンテンツ  D人物に関する資料を映し出す。(A)  D人物の功績を映し出す。(A) ・時代 ・エピソード ・真理 ・問題を提示する。  デジタル教科書	○こんなことをした人なんだ。 ◎配布された資料に関心をもつ。(関心・意欲・態度) ○知っていることもあるけど、初めて知ることもあった。 ◎興味がわき意欲的に臨んでいる。(関心・意欲・態度)  ○正四面体 ・頂点…4点 辺…6辺 面…4面 ○正六面体 ・頂点…8点 辺…12辺 面…6面 ◎問題を把握し、答えを求めようとしている。(関心・意欲・態度) ○正十二面体は数が多くて大変だ。 ○まずは面は…12面だね。あとは頂点の数がわかれば公式にあてはめて辺の数を求めよう。 ◎頂点、辺、面の数を求めようとしている。(関心・意欲・態度) ◎問題に意欲的に望んでいる。(関心・意欲・態度)
まとめ	D道徳的な価値について振り返る ●学習内容の確認をする。	D自己評価を記入させる。  ●学習内容をより深く理解できたか確認をする。		◎自ら進んで取り組む。(関心・意欲・態度)
評価	学習内容に関係のある人物のもつ道徳的な価値について考え、学習内容をより深く理解することができた。			

## 第2学年 数学 学習指導案

駒の学び舎 駒沢中学校

年・組	2年CD組	活用する ICT	PC デジタル教科書、自作コンテンツなど	授業者	遠藤 西川
取り上げる人物と道徳的な価値について ヨハン・フリードリヒ・ガウス 1-(2)強い意志 1-(4)理想の実現 3-(3)弱さの克服					
指導内容との関連について 連立方程式の加減法は、ガウスが考案した連立方程式の消去法の考え方をもとにしている。					
本時の目標	学習内容に関係のある人物のもつ道徳的な価値について考え、学習内容をより深く理解する。				
目標と ICT	A 基礎的・基本的な知識・技能 B 思考力・判断力・表現力等 C 主体的に学習する態度				
ICT	ICTを活用して、画像や功績を映し出すことによって、人物に対して興味・関心を図る。(A)				
評価活動	知っていることや意見を発表することができる。(A)				

## D:道徳教育 ●:教科の内容

	学習内容・活動	学習指導・留意点	ICT	○予想される生徒の反応 ◎評価
導入	<p>●小テストを解く</p> <p>本時の目標を理解する。</p> <p>●本時の学習内容を理解する。</p> <p>Dガウスを知る。 ・知っていることを発表する。</p>	<p>●学習ドリルを使用する ・自分の力で問題を解く 本時の目標を生徒に理解させる。</p> <p>●本時の学習内容を理解させる。</p> <p>D写真などを用いて紹介する。 ・生徒が出した意見を黒板にまとめる。</p>	<div>PC</div> <div>自作コンテンツ</div> <p>●学習内容を映し出す。 ・法則や文法、定理など</p> <p>D人物を映し出す。(A)</p>	<p>◎自ら進んで取り組む。 (関心・意欲・態度)</p> <p>○どんな人を取り上げるのだろうか。 ◎目標を把握確認する。(関心・意欲・態度)</p> <p>○名前は聞いたことがあるよ。 ◎授業に関心が高まる。(関心・意欲・態度)</p>
展開	<p>D資料を読む。 ・人物の功績を知る。</p> <p>Dガウスの功績をまとめる。 ・ワークシートをうめる。</p> <p>●係数の絶対値が異なる連立方程式を加減法で解く。</p> <p>●問題演習 ・問題に取り組む</p>	<p>D生徒に資料を配布する。</p> <p>Dガウスの功績をまとめさせる。 ・映し出された文章を利用してワークシートをうめる。</p> <p>●等式の性質を用いて係数をそろえさせる。</p> <p>●自分の力で問題を解く。</p>	<div>PC</div> <div>自作コンテンツ</div> <p>D人物に関する資料を映し出す。(A)</p> <p>D人物の功績を映し出す。(A) ・時代 ・エピソード ・真理</p> <div>デジタル教科書</div> <p>・問題を提示する。</p>	<p>○こんなことをした人なんだ。 ◎配布された資料に関心をもつ。 (関心・意欲・態度)</p> <p>○知っていることもあるけど、初めて知ることもあった。 ◎興味がわき意欲的に臨んでいる。 (関心・意欲・態度)</p> <p>○消去したい文字の係数がそろっていない。 ◎問題を把握し、答えを求めようとする。 (関心・意欲・態度)</p> <p>◎等式の性質を使用し絶対値をそろえている。 (知識・理解)</p> <p>○係数の絶対値をそろえると加減法が使える。 ◎文字を消去することができる。(技能)</p> <p>◎問題に意欲的に臨んでいる。 (関心・意欲・態度)</p>
まとめ	●学習内容の確認をする。	●学習内容をより深く理解できたか確認をする。		◎自ら進んで取り組む。(関心・意欲・態度)
評価	学習内容に関係のある人物のもつ道徳的な価値について考え、学習内容をより深く理解することができた。			

## 第2学年 数学 学習指導案

駒の学び舎 駒沢中学校

年・組	2年CD組	活用する ICT	PC デジタル教科書、自作コンテンツなど	授業者	遠藤 西川
取り上げる人物と道徳的な価値について ヨハン・フリードリヒ・ガウス 1-(2)強い意志 1-(4)理想の実現 3-(3)弱さの克服					
指導内容との関連について 連立方程式の加減法は、ガウスが考案した連立方程式の消去法の考え方をもとにしている。					
本時の目標	学習内容に関係のある人物のもつ道徳的な価値について考え、学習内容をより深く理解する。				
	A 基礎的・基本的な知識・技能 B 思考力・判断力・表現力等 C 主体的に学習する態度				
目標と ICT	ICTを活用して、画像や功績を映し出すことによって、人物に対して興味・関心を育てる。(A)				
展開活動	知っていることや意見を発表することができる。(A)				

## D: 道徳教育 ●: 教科の内容

	学習内容・活動	学習指導・留意点	ICT	○予想される生徒の反応 ◎評価
導入	●小テストを解く 本時の目標を理解する。  ●本時の学習内容を理解する。  Dガウスを知る。 ・知っていることを発表する。	●学習ドリルを使用する ・自分の力で問題を解く 本時の目標を生徒に理解させる。  ●本時の学習内容を理解させる。  D写真などを用いて紹介する。 ・生徒が出した意見を黒板にまとめる。	PC  自作コンテンツ  ●学習内容を映し出す。 ・法則や文法、定理など  D人物を映し出す。(A)	◎自ら進んで取り組む。 (関心・意欲・態度)  ○どんな人を取り上げるのだろうか。 ◎目標を把握確認する。(関心・意欲・態度)  ○名前は聞いたことがあるよ。 ◎授業に関心が高まる。(関心・意欲・態度)
展開	D資料を読む。 ・人物の功績を知る。  Dガウスの功績をまとめる。 ・ワークシートをうめる。  ●係数の絶対値が異なる連立方程式を加減法で解く。  ●問題演習 ・問題に取り組む	D生徒に資料を配布する。  Dガウスの功績をまとめさせる。 ・映し出された文章を利用してワークシートをうめる。  ●等式の性質を用いて係数をそろえさせる。  ●自分の力で問題を解く。	PC  自作コンテンツ  D人物に関する資料を映し出す。(A)  D人物の功績を映し出す。(A) ・時代 ・エピソード ・真理  デジタル教科書 ・問題を提示する。	○こんなことをした人なんだ。 ◎配布された資料に関心をもつ。 (関心・意欲・態度) ○知っていることもあるけど、初めて知ることもあった。 ◎興味がわき意欲的に臨んでいる。 (関心・意欲・態度)  ○消去したい文字の係数がそろっていない。 ◎問題を把握し、答えを求めようとする。 (関心・意欲・態度) ◎等式の性質を使用し絶対値をそろえている。 (知識・理解) ○係数の絶対値をそろえると加減法が使える。 ◎文字を消去することができる。(技能) ◎問題に意欲的に臨んでいる。 (関心・意欲・態度)
まとめ	●学習内容の確認をする。	●学習内容をより深く理解できたか確認をする。		◎自ら進んで取り組む。(関心・意欲・態度)
評価	学習内容に関係のある人物のもつ道徳的な価値について考え、学習内容をより深く理解することができた。			

## 第3学年 数学 学習指導案

駒の学び舎 駒沢中学校

年・組	3年CD組	活用する ICT	実物投影機、PC、タブレット型PC デジタル教科書、自作コンテンツなど	授業者	田村真治 遠藤晴久 西川慶介
取り上げる人物と道徳的な価値について ピタゴラス 1-(2)強い意志 1-(4)理想の実現 3-(3)弱さの克服					
指導内容との関連について 三平方の定理は、古代ギリシア時代にピタゴラスを中心とする学派によって発見された。					
本時の目標	学習内容に関係のある人物のもつ道徳的な価値について考え、学習内容をより深く理解する。				
	A 基礎的・基本的な知識・技能 B 思考力・判断力・表現力等 C 主体的に学習する態度				
目標と ICT	タブレットPCを活用して、画像や功績を映し出すことによって、人物に対して興味・関心を図る。(A)				
学習活動	知っていることや意見を発表することができる。(A)				

## D:道徳教育 ●:教科の内容

	学習内容・活動	学習指導・留意点	ICT	○予想される生徒の反応 ◎評価
導入	●小テストを解く 本時の目標を理解する。 ●本時の学習内容を理解する。 Dピタゴラスを知る。 ・知っていることを発表する。	●学習ドリルを使用する ・自分の力で問題を解く 本時の目標を生徒に理解させる。 ●本時の学習内容を理解させる。 D写真などを用いて紹介する。 ・生徒が出した意見を黒板にまとめる。	タブレットPC 自作コンテンツ ●学習内容を映し出す。 ・法則や文法、定理など D人物を映し出す。(A)	◎自ら進んで取り組む。 (関心・意欲・態度) ○どんな人を取り上げるのだろうか。 ◎目標を把握確認する。(関心・意欲・態度) ○名前は聞いたことがあるよ。 ◎授業に関心が高まる。(関心・意欲・態度)
展開	D資料を読む。 ・人物の功績を知る。 Dピタゴラスの功績をまとめる。 ・ワークシートをうめる。 D三角数と四角数の説明をする。 ・ワークシートをうめる。 ●直角三角形の各辺を1辺とする3つの正方形の面積の関係を調べる。 ●三平方の定理のまとめ	D生徒に資料を配布する。 Dピタゴラスの功績をまとめさせる。 ・映し出された文章を利用してワークシートをうめる。 ●三角数と四角数についてそれぞれの規則性を考える。 ●三角数と四角数の関係を考える。 ●実際にマス目に正方形を記入させ、面積を比較する。	タブレットPC 自作コンテンツ D人物に関する資料を映し出す。(A) D人物の功績を映し出す。(A) ・時代 ・エピソード ・真理 ・問題を提示する。 デジタル教科書	○こんなことをした人なんだ。 ◎配布された資料に関心をもつ。 (関心・意欲・態度) ○知っていることもあるけど、初めて知ることもあった。 ◎興味がわき意欲的に臨んでいる。 (関心・意欲・態度) ○三角数は1+2+3+...だ。 ○四角数は2乗が出てくる。 ○隣り合う2つの三角数を足すと四角数になる。 ◎問題を把握し、答えを求めようとする。 (関心・意欲・態度) ○一番大きい正方形の面積は他の2つの正方形の面積の和になる。 ◎正方形の面積の関係を調べようとする。 (関心・意欲・態度) ◎問題に意欲的に臨んでいる。 (関心・意欲・態度)
まとめ	●学習内容の確認をする。	●学習内容をより深く理解できたか確認をする。		◎自ら進んで取り組む。(関心・意欲・態度)
評価	学習内容に関係のある人物のもつ道徳的な価値について考え、学習内容をより深く理解することができた。			

## 第1学年 理科 学習指導案

駒の学び舎 駒沢中学校

年・組	1年	活用するICT	PC、デジタル教科書	授業者	角田孝介、市川淳子、栗山幸大
取り上げる人物と道徳的な価値について アイザック・ニュートン 1-(2)強い意志 1-(4)理想の実現 3-(3)弱さの克服					
指導内容との関連について 力を表す単位としての「N(ニュートン)」は、アイザック・ニュートンの偉大な功績がもとになっている。					
本時の目標 ・学習内容に関係のある人物のもつ道徳的な価値について考え、学習内容をより深く理解する。 ・力の単位「N(ニュートン)」について理解し、その単位を正しく活用できるようにする。 A 基礎的・基本的な知識・技能 B 思考力・判断力・表現力等 C 主体的に学習する態度					
目標とICT ICTを活用して、画像や功績を映し出すことによって、人物に対して興味・関心を図る。(A)					
言語活動 知っていることや意見を発表することができる。					

## D:道徳教育 ●:教科の内容

	学習内容・活動	学習指導・留意点	ICT	○予想される生徒の反応 ◎評価
導入	●本時の学習内容とめあてを全体で共有する。  ●前回の授業の復習をする。	●本時の目標を生徒に理解させる。  ●前回調べた力を確認する。	PC 自作コンテンツ ●学習内容を映し出す。	○いろいろな力を実験をしながら覚えたよね。 ◎目標を把握確認する。(関心・意欲・態度)  ○バネにはたらく力は「弾性力」 ○鉄を引き寄せる力は「磁力」 ○互いに接触し合った物体にはたらく力は「摩擦力」
展開	●力のはたらき、力の種類について学ぶ。  ●力の単位は「ニュートン(N)」で表されていることを学ぶ。  D:アイザック・ニュートンに関する資料を読む。  D:アイザック・ニュートンの人生から感じたことをワークシートに記入する。  ●問題演習	●重要な用語をノートにかかせ、理解させる。  ●1Nは「100gの物体にはたらく重力」に等しいことを理解させる。  D:アイザック・ニュートンについてのスライドショーを見せる。  D:アイザック・ニュートンの人生から感じたことをワークシートに記入させる。  ●ニュートンの単位を活用したグラフを作成する。	PC 自作コンテンツ  D:スライドショーを映す。 ・アイザック・ニュートンの生涯について ・万有引力の発見について ・ニュートンが近代物理学の祖と呼ばれていることについて	○力の種類ってこんなにあるんだ。  ○ニュートンという人の名前が単位になるんだ。 ○ニュートンってどんなことをした人なんだろう。 ◎ニュートンの単位を正しく理解しているか。(知識・理解)  ○ニュートンの努力ってすごいなあ。 ◎意欲的に話を聞いているか。(関心・意欲・態度) ◎考えたことをワークシートに記入しているか。(関心・意欲・態度)  ◎グラフを正しくかけているか。(技能)
まとめ	D:道徳的な価値について振り返る ●学習内容の確認をする。	D:自己評価を記入させる。  ●学習内容をより深く理解できたか確認をする。		◎意欲的に授業に取り組むことができるか(関心・意欲・態度)
評価	・力の単位「N(ニュートン)」について理解し、その単位を正しく活用できた。 ・学習内容に関係のある人物のもつ道徳的な価値について考え、学習内容をより深く理解することができた。			

## 第2学年 理科 学習指導案

駒の学び舎 駒沢中学校

年・組	2年	活用する ICT	タブレットPC、デジタル教科書 自作コンテンツ	授業者	市川 淳子 栗山 幸大
取り上げる人物と道徳的な価値について チャールズ・ダーウィン 1-(2)強い意志 1-(4)理想の実現 3-(3)弱さの克服					
指導内容との関連について 学習内容である生物の進化については、ダーウィンの「種の起源」の発表により現在の進化論が主流となっている。					
本時の目標	生物は、共通の祖先から分かれて進化したことがわかる。				
	学習内容に関係のある人物のもつ道徳的な価値について考え、学習内容をより深く理解する。				
目標と ICT	A 基礎的・基本的な知識・技能 B 思考力・判断力・表現力等 C 主体的に学習する態度				
ICT活用	ICTを活用して、画像や功績を映し出すことによって、人物に対して興味・関心を図る。				
評価活動	知っていることや意見を発表することができる。				

## D:道徳教育 ●:教科の内容

	学習内容・活動	学習指導・留意点	ICT	○予想される生徒の反応 ◎評価
導入	●本時の学習内容とめあてを全体で共有する。  ●前回の授業の復習をする。	●本時の学習内容と学習のめあてを理解させる。  ●異なるなかまの特徴をもつ動物について繰り返し学習し、生物の進化の流れを理解させる。	タブレットPC デジタル教科書 ・前回の授業で学習した内容を映し出す。	○生命の誕生は、驚だったよね。 ○いろいろな生物がいるけど、全部一つの生物から進化したなんて信じられない。  ○始祖鳥はハチュウ類と鳥類の間の生物だ。 ○カモノハシは初期のホニウ類だよ。
展開	●教科書の生物の進化と共通の祖先について学習する。  ●生物の進化についてのプリントをまとめる。  D:チャールズ・ダーウィンという人物について知っていることを聞く。  D:資料を読む。  D:チャールズ・ダーウィンの人生から感じたことをワークシートに記入する。	●ダーウィンが見いだした自然選択説について理解させる。  ●生物は、セキツイ動物、魚類、両生類、ハチュウ類と進化している様子を理解させる。  D:チャールズ・ダーウィンについて知っていることを発表させる。  D:チャールズ・ダーウィンについてのスライドショーを見せる。  D:チャールズ・ダーウィンの生き方から感じたことをワークシートに記入させる。	タブレットPC デジタル教科書 ・デジタル教科書の生物の進化と共通の祖先のページを投影する。   タブレットPC 自作コンテンツ D:スライドショーを映す。 ・種の起源について ・チャールズ・ダーウィンの人物について ・キリスト教と種の起源の発表について ・現在のDNA鑑定による種の起源の立証について	○フィンチのくちばしがこんなにたくさん種類があるんだ。 ○ダーウィンはなぜガラパゴス諸島に行ったんだろう。  ○ハチュウ類から、鳥類とホニウ類にそれぞれ進化したんだね。 ○植物も特徴から考えると、それぞれ進化してきたように見えるね。 ◎プリントに生物の進化の過程を記入しているか。(知識・技能)  ○ダーウィンが来た！で有名だよ。  ○宗教と科学って結びつきやすいんだね。 ○DNAから昔の進化論を立証できるのはすごいね。 ◎意欲的に話を聞いているか。(関心・意欲・態度) ◎考えたことをワークシートに記入しているか。(関心・意欲・態度)
まとめ	D:道徳的な価値について振り返る ●学習内容の確認をする。	D:自己評価を記入させる。 ●学習内容をより深く理解できたか確認する。		◎意欲的に授業に取り組むことができたか。(関心・意欲・態度)
評価	生物は、共通の祖先から分かれて進化したことをわかることができた。 学習内容に関係のある人物のもつ道徳的な価値について考え、学習内容をより深く理解することができた。			

## 第3学年 理科 学習指導案

駒の学び舎 駒沢中学校

年・組	3年	活用する ICT	タブレットPC、デジタル教科書 自作コンテンツ	授業者	栗山 幸大
取り上げる人物と道徳的な価値について ガリレオ・ガリレイ 1-(2)強い意志 1-(4)理想の実現 3-(3)弱さの克服					
指導内容との関連について 学習内容である太陽系の惑星のうちのひとつである木星の4つの衛星は、ガリレオ衛星と呼ばれており、ガリレオが発見したといわれている。					
本時の目標	惑星や恒星以外の天体である衛星、小惑星、彗星、流星、隕石、準惑星の違いがわかる。				
	学習内容に関係のある人物のもつ道徳的な価値について考え、学習内容をより深く理解する。				
目標と ICT	ICTを活用して、画像や動画を映し出すことによって、人物に対して興味・関心を図る。				
評価活動	知っていることや意見を発表することができる。				

## D:道徳教育 ●:教科の内容

	学習内容・活動	学習指導・留意点	ICT	○予想される生徒の反応 ◎評価
導入	●本時の学習内容とめあてを全体で共有する。  ●前回の授業の復習をする。	●本時の学習内容と学習のめあてを理解させる。  ●地球型惑星と木星型惑星の違いを繰り返し学習し、理解させる。	タブレットPC デジタル教科書 ・前回の授業で学習した内容を映し出す。	○月とか衛星がその他の天体かな。  ○地球型惑星は岩石がある。 ○木星型惑星はガス状だ。
展開	●衛星、小惑星、彗星、流星、隕石、準惑星について学習する。  ●木星の衛星について学習する。  D:ガリレオ・ガリレイという人物について知っていることを聞く。  D:資料を読む。  D:ガリレオ・ガリレイの人生から感じたことをワークシートに記入する。	●衛星、小惑星、彗星、流星、隕石、準惑星の具体的な例を学習し、特徴を理解させる。  ●木星のまわりには、60個以上の衛星があることを理解させる。その中の4つ、イオ・エウロパ・ガニメデ・カリストはガリレオ衛星と呼ばれていることを理解させる。  D:ガリレオ・ガリレイについて知っていることを発表させる。  D:ガリレオ・ガリレイについてのスライドショーを見せる。  D:ガリレオ・ガリレイの生き方から感じたことをワークシートに記入させる。	タブレットPC デジタル教科書 ・写真を映す。   タブレットPC 自作コンテンツ D:スライドショーを映す。 ・ガリレオ衛星について ・ガリレオ・ガリレイの人物について ・ガリレオ衛星の発見による弾圧について ・現在でもガリレオの名が使われている	○衛星は地球以外にもたくさんあるんだよ。 ○イトカワは最近発見された小惑星だよな。 ○彗星は軌道が楕円なんだね。 ◎それぞれの天体の特徴をノートにまとめ、記入しているか。(知識・技能)  ○木星にも、環があるんだ。 ○木星の衛星ってそんなにたくさんあるんだ。  ○地動説を見つけた人だ。  ○望遠鏡って、そんなに昔からあったんだ。 ○ガリレオ・ガリレイは無期刑になっていたんだ。 ◎意欲的に話を聞いているか。(関心・意欲・態度) ◎考えたことをワークシートに記入しているか。(関心・意欲・態度)
まとめ	D:道徳的な価値について振り返る ●学習内容の確認をする。	D:自己評価を記入させる。 ●学習内容をより深く理解できたか確認をする。		◎意欲的に授業に取り組むことができたか。(関心・意欲・態度)
評価	衛星、小惑星、彗星、流星、隕石、準惑星の違いがわかることができた。 学習内容に関係のある人物のもつ道徳的な価値について考え、学習内容をより深く理解することができた。			



## 第1学年 音楽 学習指導案

駒の学び舎 駒沢中学校

年・組	1年	活用するICT	PC、タブレット型PC デジタル教科書など	授業者	立川 博美
取り上げる人物と道徳的な価値について 八橋検校 1-(2)強い意志 1-(4)理想の実現 3-(3)弱さの克服					
指導内容との関連について 楽筆の美しさとその奏法を学ぶ。また、検校の努力や志から苦難にも負けずに立ち向かう心を育てる。					
学習の目標	楽筆の美しさに触れ実際に奏法を学ぶ。また八橋検校のもつ道徳的な価値について考え、学習内容をより深く理解する。				
目標とICT	A 基礎的・基本的な知識・技能 B 思考力・判断力・表現力等 C 主体的に学習する態度 タブレットPCを活用して、画像や功績を映し出すことによって、人物に対して興味・関心を図る。(A) デジタル教科書による楽曲の鑑賞。				
評価活動	知っていることや意見を発表することができる。(A)				

D: 道徳教育 ●: 教科の内容

	学習内容・活動	学習指導・留意点	ICT	○予想される生徒の反応 ◎評価
導入	<p>●八橋検校と楽筆について学習することを理解する</p> <p>●楽筆について、各部分の名称や奏法を学習する</p> <p>D: 八橋検校を知る ・知っていることを発表する。</p>	<p>●八橋検校と楽筆を生徒に紹介し、目標を生徒に理解させる</p> <p>●学習内容を理解させる</p> <p>D: 写真などを用いて紹介する ・生徒が出した意見を黒板にまとめる。</p>	<p>タブレットPC</p> <p>D: 人物を映し出す(A)</p>	<p>○検校とはどのような人物なのだろうか。 ◎目標を把握確認している。(関心・意欲・態度)</p> <p>○名前、聞いたことがあるよ。または、聞いたことがない名前だなあ。 ◎授業に関心が高まる。(関心・意欲・態度) ◎知っていることを発表しようとしている。</p>
展開	<p>D: 資料を読む ・八橋検校の生涯と功績を知る。</p> <p>D: 人物の功績をまとめる ・ワークシートをうめる。</p> <p>●学習内容と活動 ・『六段の調』を聴く。</p> <p>・楽筆の名称、奏法を学ぶ。</p> <p>●練習曲の取り組み 『さくらさくら』の4小節に挑戦する。</p>	<p>D: 生徒に資料を配布する</p> <p>D: 人物の功績をまとめさせる ・資料や教科書からワークシートをうめる。</p> <p>・日本音楽に共通した特徴を踏まえて『六段の調』を鑑賞させる。</p> <p>・黒板に板書したものをワークシートに記入させる。3人で1面の筆を使用させる。取り扱いに注意させる。</p> <p>・『さくらさくら』を実際に弾かせる。時間との兼ね合いで3人が平等にできるよう配慮する。</p>	<p>デジタル教科書</p> <p>D: デジタル教科書で人物についての功績を説明する</p> <p>D: 人物の功績を映し出す(A) ・時代 ・真理 ・あきらめない心</p> <p>・デジタル教科書で、曲の場面を確認しながら聴く。</p> <p>・デジタル教科書を使いながら奏法を説明する。</p>	<p>○こんなことをした人なんだ。 ◎配布された資料に関心をもつ。(関心・意欲・態度) ○知っていることもあるけど、初めて知ることあった。 ◎興味がわき意欲的に臨んでいる。(関心・意欲・態度)</p> <p>○最初はゆっくりだけどだんだん速くなって、最後にまた遅くなるんだね。 ○全精神で音を聴いて作曲したんだね。(鑑賞の能力)</p> <p>○各名称は俺にちなんだ名前だったとは！</p> <p>○いい音がする！ (鑑賞の能力)(表現の技能)(表現の創意工夫)</p>
まとめ	<p>D: 検校の道徳的な価値について振り返る</p> <p>●学習内容の確認をする</p>	<p>D: 自己評価を記入させる</p> <p>●学習内容をより深く理解できたか確認をする</p>		◎自ら進んで取り組む。(関心・意欲・態度)
評価	八橋検校の道徳的な価値について考え、楽筆やその奏法を含め、学習内容をより深く理解することができた。			

## 第2学年 音楽 学習指導案

駒の学び舎 駒沢中学校

年・組	2年	活用する ICT	PC、デジタル教科書など	授業者	立川 博美
取り上げる人物と道徳的な価値について ベートーヴェン 1-(2)強い意志 1-(4)理想の実現 3-(3)弱さの克服					
指導内容との関連について ベートーヴェンの不屈の精神と音楽に対する情熱から、何事にもあきらめない姿勢や強い意志で最後までやり遂げようとする態度を養う。					
本時の目標	ベートーヴェンのもつ道徳的な価値について考え、学習内容をより深く理解する。				
目標と ICT	A 基礎的・基本的な知識・技能 B 思考力・判断力・表現力等 C 主体的に学習する態度				
言語活動	タブレットPCを活用して、画像や功績を映し出すことによって、人物に対して興味・関心を図る。				
言語活動	知っていることや意見を発表することができる。ベートーヴェンの生涯を知り、その感想について発表することができる。				

D:道徳教育 ●:教科の内容

	学習内容・活動	学習指導・留意点	ICT	○予想される生徒の反応 ◎評価
導入	<p>●本時の目標を理解する ベートーヴェンの生涯や楽曲について理解する。</p> <p>●本時の学習内容を理解する。 ・人物、楽曲について ・形式について</p> <p>D:取り上げる人物を知る ・知っていることを発表する。</p>	<p>●本時の目標を生徒に理解させる ベートーヴェンの生涯や楽曲について理解させる。</p> <p>●本時の学習内容を理解させる ・人物について調べ学習やその発表をする。楽曲について学習する。 ・ソナタ形式について学習する。</p> <p>D:写真などを用いて紹介する</p>	<p>タブレットPC</p> <p>D:人物を映し出す。</p>	<p>○ベートーヴェンとはどのような人物なのだろうか。 ◎目標を把握確認する。(関心・意欲・態度)</p> <p>○名前は聞いたことがある。 ◎授業に関心が高まる。(関心・意欲・態度) ◎知っていることを発表しようとしている。</p>
展開	<p>D:資料を読む ・ベートーヴェンの生涯や、その功績を知る。</p> <p>D:ベートーヴェンの功績をまとめる ・ワークシートに記入する。</p> <p>●学習内容と活動 ・ベートーヴェンの生涯や功績を踏まえて、楽曲を聴く。 ・ソナタ形式について学習する。</p>	<p>D:生徒に資料を配布する ・教科書や資料からベートーヴェンの生涯やその功績を学習する。</p> <p>D:人物の功績をまとめさせる ・映し出された映像を見ながら、ワークシートに記入していき、解答を発表させる。</p> <p>ベートーヴェンの生涯や功績を、発表をまとめながら説明し、楽曲を一度聴かせる。動機や主題の説明を含める。</p> <p>ソナタ形式について学習させる。 合わせて交響曲についての説明も含める。</p>	<p>タブレットPC</p> <p>D:人物に関する資料を映し出す(A)</p> <p>D:人物の功績を映し出す(A) ・時代 ・エピソード ・真理 ・不屈の精神</p> <p>デジタル教科書による楽曲の鑑賞</p>	<p>○こんなことをした人なんだ。 ◎配布された資料に関心をもつ。(関心・意欲・態度) ○知っていることもあるけど、初めて知ることもあった。 ◎興味がわき意欲的に臨んでいる。(関心・意欲・態度)</p> <p>○耳が聴こえないのにすごい。 ○苦労した人なんだ。 ◎興味を持って楽曲を聴いている。(関心・意欲・態度)(鑑賞の能力) ○音楽には形式があるんだ。 ◎楽曲の形式について理解ができる。(鑑賞の能力)</p>
まとめ	<p>D:道徳的な価値について振り返る ●学習内容の確認をする</p>	<p>D:自己評価を記入させ、発表させる ●学習内容をより深く理解できたか確認をする</p>		<p>◎自己評価に進んで取り組んでいる。 ◎本時の感想を発表することができる。(関心・意欲・態度)</p>
評価	ベートーヴェンの不屈の精神による道徳的な価値について考え、楽曲をより深く理解することができた。			

## 第3学年 音楽習指導案

駒の学び舎 駒沢中学校

年・組	3年	活用する IOT	PC、デジタル教科書	授業者	立川 博美
取り上げる人物と道徳的な価値について スメタナ 1-(2)強い意志 1-(4)理想の実現 3-(3)弱さの克服					
指導内容との関連について 祖国の文化や伝統を伝えたい、残したいというスメタナの想いに関連づけながら、楽曲の美しさや構成について学んでいく。					
本時の目標	スメタナの生き方からその道徳的な価値について考え、学習内容をより深く理解する。				
目標 IOT	A 基礎的・基本的な知識・技能 B 思考力・判断力・表現力等 C 主体的に学習する態度				
目標 IOT	デジタル教科書からスメタナについての基礎的な知識を得る。				
学習活動	スメタナについて知っていることを発表し、功績を知った後にどのような感想をもったのかを話し合う。				

## D:道徳教育 ●:教科の内容

	学習内容・活動	学習指導・留意点	ICT	○予想される生徒の反応 ◎評価
導入	<p>●スメタナの功績と彼の確した楽曲について理解する</p> <p>●本時の学習内容を理解する</p> <p>D:取り上げる人物を知る・知っていることを発表する。</p>	<p>●目標を生徒に理解させる</p> <p>●本時の学習内容を理解させる</p> <p>D:写真などを用いて紹介する・生徒が出した意見を黒板にまとめる。</p>	<p>タブレットPC</p> <p>D:人物を映し出す</p>	<p>○どんな人を取り上げるのだろうか。</p> <p>◎目標を把握確認する。(関心・意欲・態度)</p> <p>○名前は聞いたことがある。</p> <p>◎授業に関心が高まる。(関心・意欲・態度)</p> <p>◎知っていることを発表しようとしている。</p>
展開	<p>D:資料を読む ・スメタナの功績を知る。</p> <p>D:スメタナの功績をまとめる ・ワークシートをうめる。</p> <p>●曲を鑑賞する ・スメタナについて理解を深めた後、実際に曲を鑑賞する。</p> <p>●感想を書く ・スメタナの功績や、曲についての感想を書く。</p>	<p>D:生徒に資料を配布する。</p> <p>D:スメタナの功績をまとめさせる。 ・映し出された文章を利用してワークシートをうめる。</p> <p>・スメタナの功績を考えながら、そしてどのような気持ちで作曲したのかを考えさせる。曲の構成や背景等も理解させる。</p> <p>・スメタナがこの曲に込めたのはどのようなものだったのか、どの場面で心が動いたか等、感想を書かせる。</p>	<p>タブレットPC</p> <p>D:人物に関する資料を映し出す</p> <p>D:スメタナの功績を映し出す ・エピソード ・あきらめない心</p> <p>●デジタル教科書による楽曲の鑑賞 ・曲の鑑賞 ・曲の構成、背景の理解</p>	<p>○こんなことをした人なんだ。</p> <p>◎配布された資料に関心をもつ。(関心・意欲・態度)</p> <p>○知っていることもあるけど、初めて知ることもあった。</p> <p>◎興味がわき意欲的に臨んでいる。(関心・意欲・態度)</p> <p>○全く耳が聞こえていないのに祖国を愛する気持ちから作曲したんだ。</p> <p>◎曲の流れ、楽器の響きに興味を持ち、主体的に鑑賞している。曲について、構成や背景を理解できている。</p> <p>&lt;関心・意欲・態度&gt; &lt;鑑賞の能力&gt;</p>
まとめ	<p>D:道徳的な価値について振り返る</p> <p>●学習内容の確認をする</p>	<p>D:自己評価を記入させる</p> <p>●学習内容をより深く理解できたか確認をする</p>		◎自ら進んで取り組む。(関心・意欲・態度)
評価	スメタナのもつ道徳的な価値について考え、より深く鑑賞することができた。			

## 第1学年 美術 学習指導案

駒の学び舎 駒沢中学校

年・組	1年	活用する ICT	実物投影機、PC、自作コンテンツ	授業者	坂本 佳苗
取り上げる人物と道徳的な価値について 葛飾北斎・歌川広重 1-(2)強い意志 1-(4)理想の実現 3-(3)弱さの克服 4-(9)伝統文化を守る					
【指導内容との関連について】 「富嶽三十六景」「東海道五十三次」「江戸名所百景」を中心に、木版画の技法を紹介し、日本だけでなく世界に影響を与えた葛飾北斎と歌川広重の感性と繊細な技術と大胆な構図について学ぶ。何枚も刷れる木版画の特徴を生かし、色遣いを工夫させる。					
本時の目標	木版画の表現の特徴を理解する。(A)				
	彫り方の工夫や色遣いを工夫する。(B)				
目標と ICT	A 基礎的・基本的な知識・技能 B 思考力・判断力・表現力等 C 主体的に学習する態度				
	自作コンテンツで作品や社会的背景を紹介することで、美術の社会的価値と人物に対しての興味・関心を図る。(C)				
展開活動	知っていることや意見を発表することができる。(C)				

## D:道徳教育 ●:教科の内容

	学習内容・活動	学習指導・留意点	ICT	○予想される生徒の反応 ◎評価
導入	<p>●本時の目標を理解する。</p> <p>●本時の学習内容を理解する。</p> <p>D: 葛飾北斎と歌川広重について知る。 ・知っていることを発表する。</p>	<p>●本時の目標を生徒に理解させる。</p> <p>●本時の学習内容を理解させる。</p> <p>D: ワークシートに人物についてまとめ理解させる。 ・生徒が出した意見を黒板にまとめる。</p>	<div>自作コンテンツ</div> <p>●学習内容を映し出す。</p> <p>●人物を映し出す。(C)</p>	<p>○どんな人を取り上げるのだろうか。 ◎目標を把握確認する。(関心・意欲・態度)</p> <p>○この作品知ってる。 ○色遣いが面白いな。 ○構図が変わっているな。 ◎授業に関心が高まる。(関心・意欲・態度)</p>
展開	<p>●参考作品をもとに、彫り方や色遣いを考える。</p> <p>●制作する。</p>	<p>●転写した線を彫刻刀で彫らせる。 彫り終えた版に色づけさせる。</p> <p>●刷ることを考えながら、彫刻刀で彫り進めさせる。</p>	<div>実物投影機</div> <p>●彫刻刀の使い方を映し出す。</p>	<p>○北斎みたいな色遣いにしたいな。彫り方にしたいな。 ◎配布された資料に関心をもつ。(関心・意欲・態度)</p> <p>○作品は見たことはあったけど、こんなに考えて制作されていたんだな。 ◎興味がわき意欲的に臨んでいる。(関心・意欲・態度)</p>
まとめ	<p>D: 道徳的な価値について振り返る</p> <p>●学習内容の確認をする。</p>	<p>D: 自己評価を記入させる。</p> <p>●学習内容をより深く理解できたか確認をする。</p>		◎自ら進んで取り組む。(関心・意欲・態度)
評価	学習内容に関係のある人物のもつ道徳的な価値について考え、学習内容をより深く理解することができた。			

## 第2学年 美術 学習指導案

駒の学び舎 駒沢中学校

年・組	2年	活用する ICT	DVD、PC、自作コンテンツ	授業者	坂本 佳苗
取り上げる人物と道徳的な価値について 北村昭斎 1-(2)強い意志 1-(4)理想の実現 3-(3)弱さの克服 4-(9)伝統文化を守る					
【指導内容との関連について】 人間国宝である北村昭斎の螺鈿技法に対する姿勢を理解し、伝統文化継承の大切さを学ぶ。昔から日本に伝わる伝統技法をどのように伝承してきたか理解する。伝統技法のよさを味わう。					
学習の目標	螺鈿の技法について理解する(A) 伝統技法のよさについて感じ取ることができる(A)				
	A 基礎的・基本的な知識・技能 B 思考力・判断力・表現力等 C 主体的に学習する態度				
目標と ICT	自作コンテンツで作品や技法について紹介し、人間国宝の制作ドキュメントを鑑賞し、螺鈿技法に対しての興味・関心を図る。(C)				
学習活動	知っていることや意見を発表することができる。(C)				

## D:道徳教育 ●:教科の内容

	学習内容・活動	学習指導・留意点	ICT	○予想される生徒の反応 ◎評価
導入	●本時の目標を理解する。  ●本時の学習内容を理解する。  ●螺鈿技法について学ぶ。 ・知っていることを発表する。	●本時の目標を生徒に理解させる。  ●本時の学習内容を理解させる。  ●どんな材料を使っているのかや、どのような技法なのかを考えさせる。	<div>自作コンテンツ</div> ●学習内容を映し出す。  ●人物を映し出す。(C)	○どんな人を取り上げるのだろうか。 ◎目標を把握確認する。(関心・意欲・態度)  ○この作品知ってる。 ○きれいだな。 ◎授業に関心が高まる。(関心・意欲・態度) ◎知っていることを発表しようとしている。
展開	●螺鈿技法について理解を深める。  D北村昭斎の制作ドキュメントDVDを鑑賞し、伝統技法を継承する精神について学ぶ。	●ワークシートに技法について記入させる。  D制作方法に加え、作者がどのような気持ちで制作をしているかを考えさせる。	<div>自作コンテンツ</div> ●参考作品や螺鈿技法について、映し出す。  <div>DVD</div> ・螺鈿の材料や制作に対する姿勢に着目して鑑賞するように伝える。	○螺鈿どうやってつくっているんだろう。 ◎配布された資料に関心をもつ。(関心・意欲・態度)  ○細かな作業だな。 ○伝統を継承するってすごいな。 ○こだわりがあるってすごいな。 ◎興味がわき意欲的に臨んでいる。(関心・意欲・態度)
まとめ	D道徳的な価値について振り返る ●学習内容の確認をする。	D自己評価を記入させる。  ●学習内容をより深く理解できたか確認をする。		◎自ら進んで取り組む。(関心・意欲・態度)
評価	学習内容に関係のある人物のもつ道徳的な価値について考え、学習内容をより深く理解することができた。			

## 第3学年 美術 学習指導案

駒の学び舎 駒沢中学校

年・組	3年	活用するICT	実物投影機、PC、自作コンテンツ	授業者	板本 佳苗
取り上げる人物と道徳的な価値について アンディ・ウォーホル 1-(2)強い意志 1-(4)理想の実現 3-(3)弱さの克服					
指導内容との関連について “ポップ・アート”という新しいジャンルの全盛期に活躍し、世界的に影響を与えたウォーホルの色遣いや表現方法について学ぶ。明度と彩度の関係性を理解し、色彩を使った立体表現について理解を深める。ウォーホルの奇抜な色遣いや、配色の展開を鑑賞させ制作					
本時の目標	“ポップ・アート”について理解し、立体表現ができる独特な色の組み合わせを考える。(B)				
	立体を感じるように、対象物を稜線で区切る。(A)				
目標とICT	A 基礎的・基本的な知識・技能 B 思考力・判断力・表現力等 C 主体的に学習する態度				
学習活動	自作コンテンツで作品や社会的背景を紹介することで、美術の社会的価値と人物に対しての興味・関心を育てる。(C)				
学習活動	知っていることや意見を発表することができる。(C)				

## D:道徳教育 ●:教科の内容

	学習内容・活動	学習指導・留意点	ICT	○予想される生徒の反応 ◎評価
導入	●本時の目標を理解する。 ●本時の学習内容を理解する。 D:アンディウォーホルとポップアートについて知る。 ・知っていることを発表する。	●本時の目標を生徒に理解させる。 ●本時の学習内容を理解させる。 D:ワークシートに人物についてまとめ理解させる。 ・生徒が出した意見を黒板にまとめる。	自作コンテンツ ●学習内容を映し出す。 ●人物を映し出す。(C)	○どんな人を取り上げるのだろうか。 ◎目標を把握確認する。(関心・意欲・態度) ○この作品知ってる。 ◎色遣いが面白いな。 ◎授業に関心が高まる。(関心・意欲・態度) ◎知っていることを発表しようとしている。
展開	●参考作品をもとに、どんな色遣いにするか考える。 ●準備したテーマの稜線を見つけ、明暗が分かれる部分を区切っていく。	●ワークシートに5段階の明度にあう色を記入させ、配色を考えさせる。 ●初めに3段階に区切らせ、範囲の中でさらに細かく区切らせていく。	実物投影機 ●明度の差がわかる資料を映す。	○こんなことをした人なんだ。 ◎配布された資料に関心をもつ。(関心・意欲・態度) ○知っていることもあるけど、初めて知ることもあった。 ◎興味がわき意欲的に臨んでいる。(関心・意欲・態度)
まとめ	D:道徳的な価値について振り返る ●学習内容の確認をする。	D:自己評価を記入させる。 ●学習内容をより深く理解できたか確認をする。		◎自ら進んで取り組む。(関心・意欲・態度)
評価	学習内容に関係のある人物のもつ道徳的な価値について考え、学習内容をより深く理解することができた。			

## 第3学年 美術 学習指導案

駒の学び舎 駒沢中学校

年・組	3年	活用する ICT	実物投影機、PC、自作コンテンツ	授業者	坂本 佳苗
取り上げる人物と道徳的な価値について アンディ・ウォーホル 1-(2)強い意志 1-(4)理想の実現 3-(3)弱さの克服					
指導内容との関連について “ポップ・アート”という新しいジャンルの全盛期に活躍し、世界的に影響を与えたウォーホルの色遣いや表現方法について学ぶ。明度と彩度の関係性を理解し、色彩を使った立体表現について理解を深める。ウォーホルの奇抜な色遣いや、配色の展開を鑑賞させ制作					
本時の目標 “ポップ・アート”について理解し、立体表現ができる独特な色の組み合わせを考える。(B) 立体を感じるように、対象物を後線で区切る。(A) A 基礎的・基本的な知識・技能 B 思考力・判断力・表現力等 C 主体的に学習する態度					
目標と ICT 自作コンテンツで作品や社会的背景を紹介することで、美術の社会的価値と人物に対しての興味・関心を図る。(C)					
評価活動 知っていることや意見を発表することができる。(C)					

## D:道徳教育 ●:教科の内容

	学習内容・活動	学習指導・留意点	ICT	○予想される生徒の反応 ◎評価
導入	●本時の目標を理解する。 ●本時の学習内容を理解する。 D: アンディウォーホルとポップアートについて知る。 ・知っていることを発表する。	●本時の目標を生徒に理解させる。 ●本時の学習内容を理解させる。 D: ワークシートに人物についてまとめ理解させる。 ・生徒が出した意見を黒板にまとめる。	自作コンテンツ ●学習内容を映し出す。 ●人物を映し出す。(C)	○どんな人を取り上げるのだろうか。 ◎目標を把握確認する。(関心・意欲・態度)  ○この作品知ってる。 ○色遣いが面白いな。 ◎授業に関心が高まる。(関心・意欲・態度) ◎知っていることを発表しようとしている。
展開	●参考作品をもとに、どんな色遣いにするか考える。  ●準備したテーマの後線を見つけ、明暗が分かれる部分を区切っていく。	●ワークシートに5段階の明度にあう色を記入させ、配色を考えさせる。  ●初めに3段階に区切らせ、範囲の中でさらに細かく区切らせていく。	実物投影機 ●明度の差がわかる資料を映す。	○こんなことをした人なんだ。 ◎配布された資料に関心をもつ。(関心・意欲・態度) ○知っていることもあるけど、初めて知ることもあった。 ◎興味がわき意欲的に臨んでいる。(関心・意欲・態度)
まとめ	D: 道徳的な価値について振り返る ●学習内容の確認をする。	D: 自己評価を記入させる。 ●学習内容をより深く理解できたか確認をする。		◎自ら進んで取り組む。(関心・意欲・態度)
評価	学習内容に関係のある人物のもつ道徳的な価値について考え、学習内容をより深く理解することができた。			

## 第1学年 保健体育学習指導案

駒の学び舎 駒沢中学校

年・組	1年A・B・C・D組女子	活用するICT	実物投影機、PC、タブレット型PC デジタル教科書、自作コンテンツなど	授業者	青木 淳
取り上げる人物と道徳的な価値について 嘉納治五郎 1-(2)強い意志 1-(4)理想の実現 3-(3)弱さの克服					
指導内容との関連について 集団生活の重要性について学習する。					
本時の目標	学習内容に関係のある人物のもつ道徳的な価値について考え、学習内容をより深く理解する。				
	A 基礎的・基本的な知識・技能 B 思考力・判断力・表現力等 C 主体的に学習する態度				
目標とICT	タブレットPCを活用して、画像や功績を映し出すことによって、人物に対して興味・関心を図る。(A)				
言語活動	知っていることや意見を発表することができる。(A)				

## D:道徳教育 ●:教科の内容

	学習内容・活動	学習指導・留意点	ICT	○予想される生徒の反応 ◎評価
導入	<p>本時の目標を理解する。</p> <p>●本時の学習内容を理解する。</p> <p>D:取り上げる人物を知る。 ・知っていることを発表する。</p>	<p>本時の目標を生徒に理解させる。</p> <p>●本時の学習内容を理解させる。</p> <p>D:写真などを用いて紹介する。 ・生徒が出した意見を黒板にまとめる。</p>	<div>タブレットPC</div> <div>自作コンテンツ</div> <p>●学習内容を映し出す。</p> <p>D:人物を映し出す。(A)</p>	<p>○どんな人を取り上げるのだろうか。 ◎目標を把握確認する。(関心・意欲・態度)</p> <p>○名前は聞いたことがあるよ。 ◎授業に関心が高まる。(関心・意欲・態度) ◎知っていることを発表しようとしている。</p>
展開	<p>D:資料を読む。 ・講道館柔道の創始者であり、スポーツ・教育分野の発展や日本のオリンピック初参加に尽力するなど日本におけるスポーツの道を切り開いた功績を紹介する D:人物の功績をまとめる。 ・ワークシートをうめる。</p> <p>●どのような状況でも意志があればやり遂げることができることを知る。</p> <p>●問題演習</p>	<p>D:生徒に資料を配布する。</p> <p>D:人物の功績をまとめさせる。 ・映し出された文章を利用してワークシートをうめる。</p>	<div>タブレットPC</div> <div>自作コンテンツ</div> <p>D:人物に関する資料を映し出す。(A)</p> <p>D:人物の功績を映し出す。(A)</p>	<p>○こんなことをした人なんだ。 ◎配布された資料に関心をもつ。(関心・意欲・態度) ○知っていることもあるけど、初めて知ることもあった。 ◎興味がわき意欲的に臨んでいる。(関心・意欲・態度)</p>
まとめ	<p>D:道徳的な価値について振り返る ●学習内容の確認をする。</p>	<p>D:自己評価を記入させる。</p> <p>●学習内容をより深く理解できたか確認をする。</p>		◎自ら進んで取り組む。(関心・意欲・態度)
評価	学習内容に関係のある人物のもつ道徳的な価値について考え、学習内容をより深く理解することができた。			



## 第1学年 保健体育 学習指導案

駒の学び舎 駒沢中学校

年・組	第1学年	活用する ICT	BRLレコーダー	授業者	柴田 康正
取り上げる人物と道徳的な価値について 佐々木吉蔵 1-(2)強い意志 1-(4)理想の実現 3-(3)弱さの克服					
指導内容との関連について スターターの佐々木吉蔵を取り上げて、真理の追究について学ぶ。					
本時の目標	佐々木吉蔵のもつ道徳的な価値について考え、学習内容をより深く理解する。				
目標と ICT	A 基礎的・基本的な知識・技能 B 思考力・判断力・表現力等 C 主体的に学習する態度				
ICT	画像や功績を映し出すことによって、人物に対して興味・関心を図る。(A)				
言語活動	知っていることや意見を発表することができる。(A)				

## D:道徳教育 ●:教科の内容

	学習内容・活動	学習指導・留意点	ICT	○予想される生徒の反応 ◎評価
導入	本時の目標を理解する。  ●本時の学習内容を理解する。  D:取り上げる人物を知る。 ・知っていることを発表する。	本時の目標を生徒に理解させる。  ●本時の学習内容を理解させる。  D:写真などを用いて紹介する。 ・生徒が出した意見を黒板にまとめる。	BRLレコーダー   D:人物を映し出す。	○どんな人を取り上げるのだろうか。 ◎目標を把握確認する。(関心・意欲・態度)  ○名前は聞いたことがあるよ。 ◎授業に関心が高まる。(関心・意欲・態度) ◎知っていることを発表しようとしている。
展開	D:資料を読む。 ・人物の功績を知る。  D:人物の功績をまとめる。 ・ワークシートをうめる。  ●100m決勝のスターターとしての心理状況などを紹介し、常に公平、公正でなければならないことを知らせる。  ●問題演習	D:生徒に資料を配布する。 ・「1.7秒」の間にどれだけのことができるか。  D:人物の功績をまとめさせる。	BRLレコーダー  D:人物に関する資料を映し出す。(A)  D:人物の功績を映し出す。(A)	○こんなことをした人なんだ。 ◎配布された資料に関心をもつ。(関心・意欲・態度) ○知っていることもあるけど、初めて知ることもあった。 ◎興味がわき意欲的に臨んでいる。(関心・意欲・態度)
まとめ	D:道徳的な価値について振り返る ●学習内容の確認をする。	D:自己評価を記入させる。  ●学習内容をより深く理解できたか確認をする。		◎自ら進んで取り組む。(関心・意欲・態度)
評価	学習内容に関係のある人物のもつ道徳的な価値について考え、学習内容をより深く理解することができた。			

## 第2学年 保健体育学習指導案

胸の学び舎 駒沢中学校

年・組	2年C・D組女子	活用するICT	実物投影機、PC、タブレット型PC デジタル教科書、自作コンテンツなど	授業者	栗橋 亜紀子
取り上げる人物と道徳的な価値について クルム伊達公子 1-(2)強い意志 1-(4)理想の実現 3-(3)弱さの克服					
指導内容との関連について 「真理の追究」について学習する。					
本時の目標	学習内容に関係のある人物のもつ道徳的な価値について考え、学習内容をより深く理解する。				
目標とICT	A 基礎的・基本的な知識・技能 B 思考力・判断力・表現力等 C 主体的に学習する態度 タブレットPCを活用して、画像や功績を映し出すことによって、人物に対して興味・関心を図る。(A)				
学習活動	知っていることや意見を発表することができる。(A)				

D:道徳教育 ●:教科の内容

	学習内容・活動	学習指導・留意点	ICT	○予想される生徒の反応 ◎評価
導入	本時の目標を理解する。  ●本時の学習内容を理解する。  D取り上げる人物を知る。 ・知っていることを発表する。	本時の目標を生徒に理解させる。  ●本時の学習内容を理解させる。  D写真などを用いて紹介する。 ・生徒が出した意見を黒板にまとめる。	タブレットPC 自作コンテンツ  ●学習内容を映し出す。 ・法則や文法、定理など  D人物を映し出す。(A)	○どんな人を取り上げるのだろうか。 ◎目標を把握確認する。(関心・意欲・態度)  ○名前は聞いたことがあるよ。 ◎授業に関心が高まる。(関心・意欲・態度) ◎知っていることを発表しようとしている。
展開	・資料を読む。 テニスを始めたきっかけや、どのように世界大会を戦ってきたかを紹介する。 一度引退しながらももう一度復帰を決意した経緯を知らせる。  人物の功績をまとめる。 ・ワークシートをうめる。  ●女子テニス界で功績をあげたことを知る。  ●問題演習	生徒に資料を配布する。 彼女を奮い立たせたのはどのような環境があったからなのかを伝える。 同じ性としての生き方を学ばせる。  D人物の功績をまとめさせる。 ・映し出された文章を利用してワークシートをうめる。	タブレットPC 自作コンテンツ  D人物に関する資料を映し出す。(A)  D人物の功績を映し出す。(A)	○こんなことをした人なんだ。 ◎配布された資料に関心をもつ。(関心・意欲・態度) ○知っていることもあるけど、初めて知ることもあった。 ◎興味がわき意欲的に臨んでいる。(関心・意欲・態度)
まとめ	D道徳的な価値について振り返る ●学習内容の確認をする。	D自己評価を記入させる。  ●学習内容をより深く理解できたか確認をする。		◎自ら進んで取り組む。(関心・意欲・態度)
評価	学習内容に関係のある人物のもつ道徳的な価値について考え、学習内容をより深く理解することができた。			

## 第2学年 保健体育学習指導案

駒の学び舎 駒沢中学校

年・組	2年A・B・C・D組男子	活用するICT	実物投影機、PC、タブレット型PC デジタル教科書、自作コンテンツなど	授業者	青木 淳
取り上げる人物と道徳的な価値について 嘉納治五郎 1-(2)強い意志 1-(4)理想の実現 3-(3)弱さの克服					
指導内容との関連について 集団行動の需要生について学習する。					
本時の目標	学習内容に関係のある人物のもつ道徳的な価値について考え、学習内容をより深く理解する。 A 基礎的・基本的な知識・技能 B 思考力・判断力・表現力等 C 主体的に学習する態度				
目標とICT	タブレットPCを活用して、画像や功績を映し出すことによって、人物に対して興味・関心を図る。(A)				
展開活動	知っていることや意見を発表することができる。(A)				

## D:道徳教育 ●:教科の内容

	学習内容・活動	学習指導・留意点	ICT	○予想される生徒の反応 ◎評価
導入	本時の目標を理解する。  ●本時の学習内容を理解する。  D:取り上げる人物を知る。 ・知っていることを発表する。	本時の目標を生徒に理解させる。  ●本時の学習内容を理解させる。  D:写真などを用いて紹介する。 ・生徒が出した意見を黒板にまとめる。	タブレットPC 自作コンテンツ  ●学習内容を映し出す。 ・法則や文法、定理など  D:人物を映し出す。(A)	○どんな人を取り上げるのだろうか。 ◎目標を把握確認する。(関心・意欲・態度)  ○名前は聞いたことがあるよ。 ◎授業に関心が高まる。(関心・意欲・態度) ◎知っていることを発表しようとしている。
展開	D:資料を読む。 ・講道館柔道の創始者であり、スポーツ・教育分野の発展や日本のオリンピック初参加に尽力するなど日本におけるスポーツの道を切り開いた功績を紹介する D:人物の功績をまとめる。 ・ワークシートをうめる。  ●どのような状況でも意志があればやり遂げることができることを知る。  ●問題演習	D:生徒に資料を配布する。  D:人物の功績をまとめさせる。 ・映し出された文章を利用してワークシートをうめる。	タブレットPC 自作コンテンツ  D:人物に関する資料を映し出す。(A)  D:人物の功績を映し出す。(A)	○こんなことをした人なんだ。 ◎配布された資料に関心をもつ。(関心・意欲・態度) ○知っていることもあるけど、初めて知ることもあった。 ◎興味がわき意欲的に臨んでいる。(関心・意欲・態度)
まとめ	D:道徳的な価値について振り返る ●学習内容の確認をする。	D:自己評価を記入させる。  ●学習内容をより深く理解できたか確認をする。		◎自ら進んで取り組む。(関心・意欲・態度)
評価	学習内容に関係のある人物のもつ道徳的な価値について考え、学習内容をより深く理解することができた。			

## 第3学年 保健体育学習指導案

駒の学び舎 駒沢中学校

年・組	3年C・D組女子	活用するICT	実物投影機、PC、タブレット型PC デジタル教科書、自作コンテンツなど	授業者	栗橋 亜紀子
取り上げる人物と道徳的な価値について 岡田武史 1-(2)強い意志 1-(4)理想の実現 3-(3)弱さの克服					
指導内容との関連について サッカーもと日本代表監督の岡田武史を取り上げて、誠実さについて学ぶ					
本時の目標	学習内容に関係のある人物のもつ道徳的な価値について考え、学習内容をより深く理解する。 A 基礎的・基本的な知識・技能 B 思考力・判断力・表現力等 C 主体的に学習する態度				
目標とICT	タブレットPCを活用して、画像や功績を映し出すことによって、人物に対して興味・関心を図る。(A)				
学習活動	知っていることや意見を発表することができる。(A)				

## D:道徳教育 ●:教科の内容

	学習内容・活動	学習指導・留意点	ICT	○予想される生徒の反応 ◎評価
導入	本時の目標を理解する。  ●本時の学習内容を理解する。  D:取り上げる人物を知る。 ・知っていることを発表する。	本時の目標を生徒に理解させる。  ●本時の学習内容を理解させる。  D:写真などを用いて紹介する。 ・生徒が出した意見を黒板にまとめる。	タブレットPC 自作コンテンツ  ●学習内容を映し出す。 ・法則や文法、定理など  D:人物を映し出す。(A)	○どんな人を取り上げるのだろうか。 ◎目標を把握確認する。(関心・意欲・態度)  ○名前は聞いたことがあるよ。 ◎授業に関心が高まる。(関心・意欲・態度) ◎知っていることを発表しようとしている。
展開	●資料を読む。 日本代表の監督を途中で引き受けたときの心理状況などを紹介し、結果を出さなければいけないと思ったときの状況を紹介する。  人物の功績をまとめる。 ・ワークシートをうめる。  ●どのような状況でも意志があればやり遂げることができることを知る。  ●問題演習	生徒に資料を配布する。  D:人物の功績をまとめさせる。 ・映し出された文章を利用してワークシートをうめる。	タブレットPC 自作コンテンツ  D:人物に関する資料を映し出す。(A)  D:人物の功績を映し出す。(A)	○こんなことをした人なんだ。 ◎配布された資料に関心をもつ。(関心・意欲・態度) ○知っていることもあるけど、初めて知ることもあった。 ◎興味がわき意欲的に臨んでいる。(関心・意欲・態度)
まとめ	D:道徳的な価値について振り返る ●学習内容の確認をする。	D:自己評価を記入させる。  ●学習内容をより深く理解できたか確認をする。		◎自ら進んで取り組む。(関心・意欲・態度)
評価	学習内容に関係のある人物のもつ道徳的な価値について考え、学習内容をより深く理解することができた。			

## 第3学年 保健体育学習指導案

駒の学び舎 駒沢中学校

年・組	3年A・B・C・D組男子	活用するICT	実物投影機、PC、タブレット型PC デジタル教科書、自作コンテンツなど	授業者	青木 淳
取り上げる人物と道徳的な価値について 川相昌弘 1-(2)強い意志 1-(4)理想の実現 3-(3)弱さの克服					
指導内容との関連について プロ野球の川相昌弘選手を取り上げて強い意志について学ぶ。					
本時の目標	学習内容に関係のある人物のもつ道徳的な価値について考え、学習内容をより深く理解する。				
目標とICT	A 基礎的・基本的な知識・技能 B 思考力・判断力・表現力等 C 主体的に学習する態度				
目標とICT	タブレットPCを活用して、画像や功績を映し出すことによって、人物に対して興味・関心を図る。(A)				
評価活動	知っていることや意見を発表することができる。(A)				

## D: 道徳教育 ●: 教科の内容

	学習内容・活動	学習指導・留意点	ICT	○予想される生徒の反応 ◎評価
導入	本時の目標を理解する。  ●本時の学習内容を理解する。  D: 取り上げる人物を知る。 ・知っていることを発表する。	本時の目標を生徒に理解させる。  ●本時の学習内容を理解させる。  D: 写真などを用いて紹介する。 ・生徒が出した意見を黒板にまとめる。	タブレットPC 自作コンテンツ  ●学習内容を映し出す。  D: 人物を映し出す。(A)	○どんな人を取り上げるのだろうか。 ◎目標を把握確認する。(関心・意欲・態度)  ○名前は聞いたことがあるよ。 ◎授業に関心が高まる。(関心・意欲・態度) ◎知っていることを発表しようとしている。
展開	D: 資料を読む。 ・投手としてプロ野球選手生活をスタートしながらも結果の出ない心理状態などを紹介し、プロ野球選手として何ができるかを自問自答しながら自分の長所を磨き、犠牲バントの世界記録を樹立するに到った功績を紹介する D: 人物の功績をまとめる。 ・ワークシートをうめる。  ●どのような状況でも意志があればやり遂げることができることを知る。  ●問題演習	D: 生徒に資料を配布する。  D: 人物の功績をまとめさせる。 ・映し出された文章を利用してワークシートをうめる。	タブレットPC 自作コンテンツ  D: 人物に関する資料を映し出す。(A)  D: 人物の功績を映し出す。(A)	○こんなことをした人なんだ。 ◎配布された資料に関心をもつ。(関心・意欲・態度) ○知っていることもあるけど、初めて知ることもあった。 ◎興味がわき意欲的に臨んでいる。(関心・意欲・態度)
まとめ	D: 道徳的な価値について振り返る ●学習内容の確認をする。	D: 自己評価を記入させる。  ●学習内容をより深く理解できたか確認をする。		◎自ら進んで取り組む。(関心・意欲・態度)
評価	学習内容に関係のある人物のもつ道徳的な価値について考え、学習内容をより深く理解することができた。			

## 第1学年 技術 学習指導案

駒の学び舎 駒沢中学校

年・組	1年	活用する ICT	実物投影機、PC、自作コンテンツなど	授業者	水田 剛
取り上げる人物と道徳的な価値について 飯田 亮 1-(2)強い意志 1-(4)理想の実現 3-(3)弱さの克服					
指導内容との関連について ホームセキュリティについて学習することで、コンピュータと生活との関わりについて興味・関心を図る。					
本時の目標	学習内容に関係のある人物のもつ道徳的な価値について考え、学習内容をより深く理解する。				
目標と ICT	A 基礎的・基本的な知識・技能 B 思考力・判断力・表現力等 C 主体的に学習する態度				
言語活動	知っていることや意見を発表することができる。(A)				

## D:道徳教育 ●:教科の内容

	学習内容・活動	学習指導・留意点	ICT	○予想される生徒の反応 ○評価
導入	●本時の目標を理解する  ●本時の学習内容を理解する  D:取り上げる人物を知る ・知っていることを発表する。	●本時の目標を生徒に理解させる  ●本時の学習内容を理解させる  D:写真などを用いて紹介する ・生徒が出した意見を黒板にまとめる。	PC D:人物を映し出す(A)	○どんな人を取り上げるのだろうか。 ◎目標を把握確認する。(関心・意欲・態度)  ○名前は聞いたことがあるよ。 ◎授業に関心が高まる。(関心・意欲・態度) ◎知っていることを発表しようとしている。
展開	D:資料を読む ・人物の功績を知る。  D:人物の功績をまとめる ・ワークシートをうめる。  ●学習内容と活動 情報とわたしたちの生活  ●問題演習	D:生徒に資料を配布する  D:人物の功績をまとめさせる ・映し出された文章を利用してワークシートをうめる。  ・日常生活の中でも防犯のための対策を行っています。情報セキュリティ対策について考える。  ・いつでも、どこでも、だれでも情報を手に入れたり活用したりできるようになってきています。情報技術の開発により、さまざまなコミュニケーションの手段に気づかせる。	PC 自作コンテンツ D:人物に関する資料を映し出す(A)  D:人物の功績を映し出す(A)  DVDコンテンツ	○こんなことをした人なんだ。 ◎配布された資料に関心をもつ。(関心・意欲・態度) ○知っていることもあるけど、初めて知ることもあった。 ◎興味がわき意欲的に臨んでいる。(関心・意欲・態度)  ○コンビニにも防犯カメラついてるよね。 ◎日常の中で多くの機械に防犯されていることに関心をもつ。(関心・意欲・態度)  ○病院行かなくてもいいの。 (遠隔医療システム) ◎病院やコンビニ、電車など生活の中で必要な部分がネットワークでつながっていることに気づく。(関心・意欲・態度)
まとめ	D:道徳的な価値について振り返る ●学習内容の確認をする。	D:自己評価を記入させる  ●学習内容をより深く理解できたか確認をする		◎自ら進んで取り組む。(関心・意欲・態度)
評価	学習内容に関係のある人物のもつ道徳的な価値について考え、学習内容をより深く理解することができた。			

## 第2学年 技術 学習指導案

駒の学び舎 駒沢中学校

年・組	2年	活用する ICT	実物投影機、PC、大型モニターなど	授業者	水田 剛
取り上げる人物と道徳的な価値について 丹下健三 1-(2)強い意志 1-(4)理想の実現 3-(3)弱さの克服					
指導内容との関連について 広島平和記念公園や都庁などの設計に対する斬新なアイデアと建物のみの設計にとどまらずその地域全部を設計の視野に入れている、発想の大きさに興味・関心を図る。					
本時の目標	学習内容に関係のある人物のもつ道徳的な価値について考え、学習内容をより深く理解する。				
目標と ICT	A 基礎的・基本的な知識・技能 B 思考力・判断力・表現力等 C 主体的に学習する態度				
本時の活動	タブレットPCを活用して、画像や功績を映し出すことによって、人物に対して興味・関心を図る。(A)				
評価活動	知っていることや意見を発表することができる。(A)				

## D:道徳教育 ●:教科の内容

	学習内容・活動	学習指導・留意点	ICT	○予想される生徒の反応 ◎評価
導入	●本時の目標を理解する  ●本時の学習内容を理解する  D:取り上げる人物を知る・知っていることを発表する。	●本時の目標を生徒に理解させる  ●本時の学習内容を理解させる  D:写真などを用いて紹介する・生徒が出した意見を黒板にまとめる。	実物投影機  D:人物を映し出す(A)	○どんな人を取り上げるのだろうか。 ◎目標を把握確認する。(関心・意欲・態度)  ○名前は聞いたことがあるよ。 ◎授業に関心が高まる。(関心・意欲・態度) ◎知っていることを発表しようとしている。
展開	D:資料を読む・人物の功績を知る。  D:人物の功績をまとめる・ワークシートをうめる。  ●学習内容と活動ものづくりの設計について、設計の進め方と製作品の決め方、構想のまとめ方を学習する。  ●問題演習	D:生徒に資料を配布する  D:人物の功績をまとめさせる・映し出された文章を利用してワークシートをうめる。  ・身の回りの製品を例示して、どのような手順で設計を進めるのか、興味をもたせる。  ・製作品を考えるヒントになりそうな情報を与えて、製作意欲を高めさせる。	実物投影機 大型モニター  D:人物に関する資料を映し出す(A)  D:人物の功績を映し出す(A)  実物投影機 大型モニター	○こんなことをした人なんだ。 ◎配布された資料に関心をもつ。(関心・意欲・態度) ○知っていることもあるけど、初めて知ることもあった。 ◎興味がわき意欲的に臨んでいる。(関心・意欲・態度)  ○何から始めればいいのか分からない。 ◎例示された製品をみて、設計の要素を考えている。(関心・意欲・態度)  ◎どんな製作品をつくるか考え、スケッチ等を書いている。(関心・意欲・態度)
まとめ	D:道徳的な価値について振り返る ●学習内容の確認をする	D:自己評価を記入させる ●学習内容をより深く理解できたか確認をする		◎自ら進んで取り組む。(関心・意欲・態度)
評価	学習内容に関係のある人物のもつ道徳的な価値について考え、学習内容をより深く理解することができた。			

## 第3学年 技術学習指導案

駒の学び舎 駒沢中学校

年・組	3年	活用するICT	PC、自作コンテンツなど	授業者	水田 剛
取り上げる人物と道徳的な価値について 中村修司 1-(2)強い意志 1-(4)理想の実現 3-(3)弱さの克服					
指導内容との関連について 青色LED自体が驚くべき存在ではなく、青色に伴い可能となった技術こそが素晴らしい。光の三原色と長命な光源。電力系統の届かない世界中に位置する150万人の人びとに可能性(教育を含む)を与える。					
本時の目標	学習内容に関係のある人物のもつ道徳的な価値について考え、学習内容をより深く理解する。 <b>基礎的・基本的な知識・技能</b> B 思考力・判断力・表現力等 C 主体的に学習する態度				
目標とICT	PCで画像や功績を映し出すことによって、人物に対して興味・関心を図る。(A)				
言語活動	知っていることや意見を発表することができる。(A)				

## D:道徳教育 ●:教科の内容

	学習内容・活動	学習指導・留意点	ICT	○予想される生徒の反応 ◎評価
導入	●本時の目標を理解する  ●本時の学習内容を理解する  D:取り上げる人物を知る 信号機やTV画面について知っていることを発表する。	●本時の目標を生徒に理解させる 実習題材の目標を知らせ、ラジオ装置つき発電ライトの製作に関心をもちさせる。 ●本時の学習内容を理解させる 電子部品のはたらきを知る。  D:写真などを用いて紹介する 生徒が出した意見を黒板にまとめる。	大型モニター 実物投影機  ●学習内容を映し出す 題材の使用する電子部品をモニターで拡大する。(LEDを注目させる) D:人物を映し出す(A)	○何つくるの、だれの話なのだろうか。 ◎目標を把握確認する。(関心・意欲・態度)  ○青色が発明されたからできたんでしょ。 ○この人なんだ。 ◎授業に関心が高まる。(関心・意欲・態度)
展開	D:資料を読む ・人物の功績を知る。  D:人物の功績をまとめる ・ワークシートをうめる。  ●学習内容と活動  ●問題演習	D:生徒に資料を配布する  D:人物の功績をまとめさせる ・映し出された文章を利用してワークシートをうめる。  ・電子部品(抵抗値を計測する) 抵抗器のカラーコードの読み方 第一色帯の見分け方を説明する 色帯表の使い方を説明する  ・使用部品一覧表で抵抗器の色帯から値を表示する。 ・二人一組でテストを使い答え合わせをする。	大型モニター 自作コンテンツ  D:人物に関する資料を映し出す。(A)  大型モニター 実物投影機	○すごい発明だったんだ。 ◎配布された資料に関心をもつ。(関心・意欲・態度) ○あきらめないってすごい。 ◎興味がわき意欲的に座っている。(関心・意欲・態度)  ○帯の色がきれいだな。 ◎表の使い方を理解する。(関心・意欲・態度)  ○金色帯があるからこっちは第4色帯かな。  ◎テストを使い正確に値を読める。(関心・意欲・態度)
まとめ	D:道徳的な価値について振り返る  ●学習内容の確認をする	D:自己評価を記入させる ・どの部品も努力の結果できたことを理解できたかを記入させる。 ●学習内容をより深く理解できたか確認をする		◎自ら進んで取り組む。(関心・意欲・態度)
評価	学習内容に関係のある人物のもつ道徳的な価値について考え、学習内容をより深く理解することができた。			



## 第1学年 家庭科 学習指導案

駒の学び舎 駒沢中学校

年・組	1年	活用する ICT	PC、実物投影機、自作コンテンツ	授業者	小嶋 紗代子
取り上げる人物と道徳的な価値について 香川綾 1-(2)強い意志 1-(4)理想の実現 3-(3)弱さの克服					
指導内容との関連について 計量カップと計量スプーンが作られた理由やそれらの使い方を習得することで味付けの定量化を図ることができる。					
本時の目標	学習内容に関係のある人物のもつ道徳的な価値について考え、学習内容をより積極的に取り組む。				
目標と ICT	A 基礎的・基本的な知識・技能 B 思考力・判断力・表現力等 C 主体的に学習する態度 画像や動画を映し出すことにより、人物に対して興味・関心を図る。(A)				
言語活動	なし				

## D:道徳教育 ●:教科の内容

	学習内容・活動	学習指導・留意点	ICT	○予想される生徒の反応 ◎評価
導入	●本時の目標を理解する  D:取り上げる人物を知る。 ・知っていることを発表する。	●本時の目標を生徒に理解させる  D:写真などを用いて紹介する	PC 自作コンテンツ D:人物を映し出す(A)	○どんな人を取り上げるのだろうか。 ◎目標を把握確認する。(関心・意欲・態度)  ○名前もしらないな。どんなことをした人なんだらう。 ◎授業に関心が高まる。(関心・意欲・態度) ◎知っていることを発表しようとしている。
展開	●計量スプーンの使い方を理解する ・各自、塩「ひとつまみ」を計量し、班員分ワークシートに記入していく。  ・計量スプーン(小さじ)を使い、計量する。  ●計量スプーンが作られた理由や経緯を知る  ●野菜のいろいろな切り方を学習する	・すり切りを使った正しい計り方を伝える。  ・香川綾さんが、どんな思いで国民の健康を守るために、計量カップや計量スプーンを考案したのか、思いを伝える。  ・材料や料理によって切り方を変えることを伝える。	実物投影機 D:人物に関する資料を映し出す(A)  実物投影機 D:人物に関する資料を映し出す(A)	○みんなのひとつまみの量が違う。  ○うまく6gを計れないな。  ○常に同じ味付けにするために必要なんだ。 ○しっかり使い方を身に付けよう。  ○実演を見ながら、ワークシートに野菜の切り方についてまとめる。 ◎野菜のいろいろな切り方について理解している。(知識・理解)
まとめ	D:本時の反省・感想を記入する	D:香川綾にもう一度ふれ、振り返る		◎自ら進んで取り組む。(関心・意欲・態度)
評価	学習内容に関係のある人物のもつ道徳的な価値について考え、学習内容をより深く理解することができた。			

## 第2学年 家庭科 学習指導案

駒の学び舎 駒沢中学校

年・組	2年	活用する ICT	PC、自作コンテンツ	授業者	小嶋 紗代子
取り上げる人物と道徳的な価値について 柿沢安耶 1-(2)強い意志 1-(4)理想の実現 3-(3)弱さの克服					
指導内容との関連について ・学習内容に関係のある人物のもつ道徳的な価値について考え、学習内容をより深く理解する。(A) ・幼児のための野菜を取り入れた蒸しパンを考える。(B)					
学習内容に関係のある人物のもつ道徳的な価値について考え、学習内容をより積極的に取り組む。 A 道徳的・基本的な知識・技能 B 思考力・判断力・表現力等 C 主体的に学習する態度					
目標と ICT 画像や功績を映し出すことによって、人物に対して興味・関心をもつ。(A)					
学習活動 班で作りたい、幼児のための野菜を使った蒸しパンについて話し合う。					

## D:道徳教育 ●:教科の内容

	学習内容・活動	学習指導・言語活動・留意点	ICT	○予想される生徒の反応 ◎評価
導入	●本時の目標を理解する  ●本時の学習内容を理解する  D:取り上げる人物を知る ・知っていることを発表する。	●本時の目標を生徒に理解させる  ●本時の学習内容を理解させる  D:写真などを用いて紹介する	PC 自作コンテンツ  ●学習内容を映し出す 柿沢安耶について  D:人物を映し出す(A)	○どんな人を取り上げるのだろうか。 ◎目標を把握確認する。 (関心・意欲・態度)  ○名前は聞いたことがあるよ。 ○全然知らない人だ。 ○このお店のケーキは食べたことがあるよ。 ◎授業に関心が高まる。 (関心・意欲・態度) ◎知っていることを発表しようとしている。 (関心・意欲・態度)
展開	●学習内容と活動  ・蒸しパンの作り方を理解する。  ・各班で、幼児のため においしい蒸しパンに するには、どのような 野菜を加えるか、班で 話し合う。  ・各班で、加える野菜 は何か発表する。	・蒸しパンの作り方を理解させる。  ・各班員が発言できるように 「話し合いカード」を使う。	自作コンテンツ D:人物の功績を映し出 す(A)  自作コンテンツ    実物投影機    実物投影機	○こんなことをしている人なんだ。 ○知っていることもあるけど、初めて知 ることもあった。 ◎興味がわき意欲的に臨んでいる。 (関心・意欲・態度)  ○幼児に喜んでもらえる野菜は何か な。 ○幼児の味覚は、自分たちとは違うの かな。
まとめ	D:道徳的な価値につ いて振り返る ●学習内容の確認を する。 ・調理実習へ向けて意 気込みをまとめる。	D:自己評価を記入させる。 ●学習内容をより深く理解でき たか確認をする。	D:人物の功績を映し出 す。(A)	◎自ら進んで取り組む。(関心・意欲・ 態度) ○幼児が喜んでくれるように一生懸命 作りたい。 ○幼児にあった甘みを早く試食したい な。
評価	学習内容に関係のある人物のもつ道徳的な価値について考え、学習内容をより深く理解することができた。 幼児のためのおやつを考えることができた。			

## 第3学年 家庭科学学習指導案

駒の学び舎 駒沢中学校

年・組	3年	活用する ICT	PC、プロジェクター、自作コンテンツ	授業者	小嶋 紗代子
取り上げる人物と道徳的な価値について コシノ三姉妹 1-(2)強い意志 1-(4)理想の実現 3-(3)弱さの克服					
指導内容との関連について デザインTシャツ製作において、自分を表現できるデザイナーになりきり、自分の作品製作につなげる。					
学習の目標	学習内容に関係のある人物のもつ道徳的な価値について考え、学習内容をより積極的に取り組む。 A<基礎的・基本的な知識・技能> B 思考力・判断力・表現力等 C 主体的に学習する態度				
目標と ICT	画像や動画を映し出すことにより、人物に対して興味・関心を育てる。(A)				
関連活動	なし				

D:道徳教育 ●:教科の内容

	学習内容・活動	学習指導・留意点	ICT	○予想される生徒の反応 ◎評価
導入	●本時の目標を理解する  D:取り上げる人物を知る・知っていることを発表する。	●本時の目標を生徒に理解させる  D:写真などを用いて紹介する	プロジェクター・PC 自作コンテンツ D人物を映し出す(A)	○どんな人を取り上げるのだろうか。 ◎目標を把握確認する。(関心・意欲・態度)  ○名前は聞いたことがあるよ。 ◎授業に関心が高まる。(関心・意欲・態度) ◎知っていることを発表しようとしている。 ◎自ら進んで取り組む。(関心・意欲・態度)
展開	●デザインTシャツを製作する	●安全に進められるように、アイロンの使い方やミシンの使い方に関する注意。		
まとめ	●後片付け ●本時の反省・感想の記入	Dコシノ三姉妹にもう一度ふれ、振り返る		◎自ら進んで取り組む。(関心・意欲・態度)
評価	学習内容に関係のある人物のもつ道徳的な価値について考え、学習内容をより深く理解することができた。			

## 第1学年 英語 学習指導案

駒の学び舎 駒沢中学校

年・組	1年	活用する ICT	実物投影機、PC、自作コンテンツなど	授業者	片桐 黒田 森川
取り上げる人物と道徳的な価値について ライト兄弟 1-(2)強い意志 1-(4)理想の実現 3-(3)弱さの克服					
指導内容との関連について 本文にあるマイクは博物館でライト兄弟の作った世界で初めて飛行に成功した飛行機を見た。					
本時の目標	学習内容に関係のある人物のもつ道徳的な価値について考え、学習内容をより深く理解する。 A 基礎的・基本的な知識・技能 B 思考力・判断力・表現力等 C 主体的に学習する態度				
目標と ICT	ICTを活用して、画像や功績を映し出すことによって、人物に対して興味・関心を図る。(A)				
言語活動	知っていることや意見を発表することができる。(A)				

## D:道徳教育 ●:教科の内容

	学習内容・活動	学習指導・留意点	ICT	○予想される生徒の反応 ◎評価
導入	●ピンゴを行う  ●本時の目標を理解する。  ●Review Reading4に出てくる単語を確認する  ●Review Reading4を読んでワークシートの質問に答える	●ピンゴブックを使用する ・楽しみながら単語を覚える ●本時の目標を生徒に理解させる  ●正しい発音で単語を音読する  ●読んで理解できているかを確認する		◎自ら進んで取り組む(関心・意欲・態度)  ◎正しく読めているか(表現)  ◎正しく答えられているか(理解)
展開	D:ライト兄弟を知る ・知っていることを発表する。  D:ライト兄弟の功績をまとめる ・資料を読む。 ・ワークシートをうめる。 ・人物の功績を知る。  D:ライト兄弟が初めて飛行に成功したフライヤーについて学ぶ  ●問題演習 ・過去形(規則動詞・不規則動詞)の復習をする	D:写真などを用いて紹介する ・生徒が出した意見を黒板にまとめる。  D:ライト兄弟の功績をまとめさせる ・言語活動を通してワークシートをうめる。 ・時代 ・エピソード ・理想の実現  D:ワークシートを用いてライト兄弟が初めて飛行に成功したときのエピソードからあきらめない心について考えを深める  ●自分の力で問題を解く。	<div>PC</div> D:人物を映し出す。(A)  <div>PC</div> D:人物に関する資料を映し出す。(A)	○名前は聞いたことがあるよ。 ◎授業に関心が高まる。(関心・意欲・態度) ◎知っていることを発表しようとしている。(関心・意欲・態度)  ○こんなことをした人なんだ。 ◎配布された資料に関心をもつ。(関心・意欲・態度) ○知っていることもあるけど、初めて知ることもあった。 ◎興味がわき意欲的に臨んでいる。(関心・意欲・態度)  ○こういう意味だったんだ ◎意欲的に取り組んでいる(関心・意欲・態度)  ◎正しい文法で書くことができる(知識・理解)
まとめ	●学習内容の確認をする	●学習内容をより深く理解できたか確認をする		◎文法をしっかりと理解できたか(知識・理解)
評価	学習内容に関係のある人物のもつ道徳的な価値について考え、学習内容をより深く理解することができた。			

## 第2学年 英語 学習指導案

駒の学び舎 駒沢中学校

年・組	2年	活用する ICT	実物投影機、PC、タブレット型PC デジタル教科書、自作コンテンツなど	授業者	片桐 稲葉 黒田
取り上げる人物と道徳的な価値について マハトマ・ガンジー 1-(2)強い意志 1-(4)理想の実現 3-(3)弱さの克服 4-(4)正義感					
指導内容との関連について 本文にあるセヴァンは、ガンジーのことばに影響を受けている。					
学習の目標	学習内容に関係のある人物のもつ道徳的な価値について考え、学習内容をより深く理解する。				
	A 基礎的・基本的な知識・技能 B 思考力・判断力・表現力等 C 主体的に学習する態度				
目標と ICT	ICTを活用して、画像や功績を映し出すことによって、人物に対して興味・関心を図る。(A)				
評価活動	知っていることや意見を発表することができる。(A)				

## D:道徳教育 ●:教科の内容

	学習内容・活動	学習指導・留意点	ICT	○予想される生徒の反応 ◎評価
導入	<p>●ビンゴを行う</p> <p>本時の目標を理解する</p> <p>●Program7-3の本文を音読する</p>	<p>●ビンゴブックを使用する</p> <p>・楽しみながら単語を覚える</p> <p>本時の目標を生徒に理解させる</p> <p>●正しい発音で音読する</p>	<p>デジタル教科書</p>	<p>◎自ら進んで取り組む(関心・意欲・態度)</p> <p>◎正しく読めているか(表現)</p>
展開	<p>D: ガンジーを知る</p> <p>・知っていることを発表する。</p> <p>D: 資料を読む</p> <p>・人物の功績を知る。</p> <p>D: ガンジーの功績をまとめる</p> <p>・ワークシートをうめる。</p> <p>D: ガンジーの残したことばについて理解を深める</p> <p>●問題演習</p> <p>・新出文型の復習をする</p>	<p>D: 写真などを用いて紹介する</p> <p>・生徒が出した意見を黒板にまとめる。</p> <p>D: 生徒に資料を配布する</p> <p>D: ガンジーの功績をまとめさせる</p> <p>・言語活動を通してワークシートをうめる。</p> <p>・時代</p> <p>・エピソード</p> <p>・理想の実現</p> <p>D: ワークシートを用いてガンジーの残したことばの意味について考える</p> <p>●自分の力で問題を解く</p>	<p>PC</p> <p>D: 人物を映し出す。(A)</p> <p>D: 人物に関する資料を映し出す。(A)</p>	<p>○名前は聞いたことがあるよ。</p> <p>◎授業に関心が高まる。(関心・意欲・態度)</p> <p>◎知っていることを発表しようとしている。(関心・意欲・態度)</p> <p>○こんなことをした人なんだ。</p> <p>◎配布された資料に関心をもつ。(関心・意欲・態度)</p> <p>○知っていることもあるけど、初めて知ることもあった。</p> <p>◎興味がわき意欲的に臨んでいる。(関心・意欲・態度)</p> <p>○こういう意味だったんだ</p> <p>◎意欲的に取り組んでいる(関心・意欲・態度)</p> <p>◎正しい文法で書くことができる(知識・理解)</p>
まとめ	<p>●学習内容の確認をする。</p>	<p>●学習内容をより深く理解できたか確認をする</p>		<p>◎文法をしっかりと理解できたか(知識・理解)</p>
評価	学習内容に関係のある人物のもつ道徳的な価値について考え、学習内容をより深く理解することができた。			

## 第3学年 英語 学習指導案

駒の学び舎 駒沢中学校

年・組	3年	活用する ICT	タブレット型PC, デジタル教科書	授業者	黒田 稲葉 片桐 西 巻
取り上げる人物と道徳的な価値について マザー・テレサ 1-(2)強い意志 1-(4)理想の実現 3-(1)生命の尊重 3-(3)弱さの克服 4-(2)公共の精神 4-(10)世界の中の日本人					
指導内容との関連について マザー・テレサが実践してきた奉仕活動から、人類愛を学ぶ。					
本時の目標	学習内容に関係のある人物のもつ道徳的な価値について考え、これから学習する内容を理解し興味をもつことができた。				
目標と ICT	ICTを活用して、映像を映し出すことによって、人物に対して興味・関心を図る。(A)				
評価活動	知っていることや意見を発表することができる。(A)				

## D: 道徳教育 ●: 教科の内容

	学習内容・活動	学習指導・留意点	ICT	○予想される生徒の反応 ◎評価
導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ビンゴを行う</li> <li>●本時の目標を理解する</li> <li>●Program9-1の本文を黙読する。</li> <li>●単語の意味を確認する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ビンゴブックを使用する</li> <li>・楽しみながら単語を覚える</li> <li>本時の目標を生徒に理解させる</li> <li>●正しい発音で音読する</li> <li>●正しい発音でリピートする</li> </ul>	<div>デジタル教科書</div>	◎自ら進んで取り組む(関心・意欲・態度)  ◎正しく読めているか(表現)
展開	D: マザー・テレサを知る ・知っていることを発表する。  ●ワークシートを配布する  ●教科書本文を読み、内容および答えの確認をする  D: マザー・テレサの背景や活動を知る ・英語のみの映像なので、大事な部分は教師が補足説明をする。	D: マザー・テレサの写真をタブレットPCで映し出す  ●黙読し、ワークシートに答えを記入する。 ・英語で答えられなければ、日本語で答えてもよいこととする。 ・生徒が出した答えを板書する。  D: マザー・テレサのドキュメンタリー(英語のみ)を見て、映像から理解しようとする。 ・時代背景 ・活動の概要 ・理想の実現	<div>PC</div> D: 人物に関する資料を映し出す(A)          <div>PC</div> D: 人物に関する映像を映す(A)	◎名前は聞いたことがあるよ。 ◎授業に関心が高まる。(関心・意欲・態度) ◎知っていることを発表しようとしている。 (関心・意欲・態度)  ◎こんなことをした人なんだ。 ◎マザー・テレサについて書かれた本文の内容を理解できた。(理解の能力) ◎知っていることもあるけど、初めて知ることもあった。 ◎興味がわき意欲的に臨んでいる。 (関心・意欲・態度)  ◎こういう意味だったんだ ◎英語のみの映像であっても、あきらめずに意欲的に取り組んでいる(関心・意欲・態度)
まとめ	●学習内容の確認をする	●学習内容を理解し、次ページからの内容をより深める基礎となることを確認する		◎本時の導入内容を理解できたか(理解の能力)
評価	学習内容に関係のある人物のもつ道徳的な価値について考え、これから学習する内容を理解し興味をもつことができた。			